

令和6年度 第1回総合計画進行管理会議次第

令和 6 年 8 月 26 日
和泉市役所 庁議室

1. 外部評価委員会の答申に対する対応方針について

1)和泉市外部評価委員会答申 資料 1

2)和泉市外部評価に対する市の対応方針 資料 2

2. 第5次和泉市総合計画にかかる令和5年度事後評価結果について

1)成果指標一覧 資料 3

2)成果指標達成状況(部別) 資料 4

3)順調に推移している事例の一部 資料 5

4)成果指標一覧(市民アンケート) 資料 6-1

5)成果指標達成状況(市民アンケート) 資料 6-2

6)まとめ 資料 7

**令和 6 年度
和泉市外部評価委員会 答申**

**令和 6 年 7 月
和泉市外部評価委員会
(和泉市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び和泉市総合
計画に係る事務事業の評価等に関する外部評価委員会)**

目 次

第1 はじめに	1
第2 評価対象事業	1
第3 評価の方法	1
第4 評価の結果	3
(1) 地方創生関係交付金事業 評価結果一覧	3
(2) 個別評価 道の駅いづみ山愛の里施設活性化事業	4
(3) 個別評価 交流拠点施設を活用したまちの賑わい創出・交流人口拡大事業	6
第5 参考資料	8
(1) 事業評価シート・取組総括シート	8
(2) 開催経過・委員名簿・和泉市外部評価委員会規則・事務局	15

第1 はじめに

和泉市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び和泉市総合計画に係る事務事業の評価等に関する外部評価委員会は、和泉市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）及び和泉市総合計画に係る事務事業に関して、行政外部の第三者視点からの評価、検証等を行うため設置された機関である。

平成26年に「まち・ひと・しごと創生法」が施行され、国と地方が一体となって、地方創生の取組を推進しており、和泉市においても、国交付金を活用し、地方創生に資する事業を令和3年度から実施している。

国交付金を活用した事業については、事業の目標となる指標（重要業績評価指標（KPI※））をあらかじめ定め、事業終了後には事業の効果検証を行うことが求められており、この効果検証について市長から本委員会に諮問を受け、評価を実施した。

この答申は、地方創生関係交付金を活用して実施した事業に関して、委員会が事業担当課との質疑を行い、当該事業の総合戦略への有効性等について判断した評価結果をまとめたものである。

※KPI……Key Performance Indicator の略

第2 評価対象事業

評価対象事業は、次の2つの事業を対象とした。

- ①道の駅いづみ山愛の里施設活性化事業
- ②交流拠点施設を活用したまちの賑わい創出・交流人口拡大事業

第3 評価の方法

事業担当課から提出された事業評価シート及び補足資料並びに委員会での説明に基づき、検証及び評価を行った。

（1）事業の評価項目

次の2つの項目を評価項目とした。

- ①令和5年度における取組に基づくKPIの達成度（実績評価）
- ②令和3年度からの取組全体に対する地方創生への効果検証（総括評価）

（2）事業の評価方法

評価項目①については、事務局にて実績報告を行い、KPIの達成度を委員が確認
評価項目②については、各委員が点数評価を実施

2つの評価点について、100点満点換算を行い、50点以上であれば有効とする。

評価項目① 令和5年度における取組に基づくKPIの達成度（実績評価）

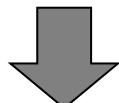
点数	内容
4	令和5年度KPI達成率が100%以上であった場合
3	令和5年度KPI達成率が80%以上100%未満であった場合
2	令和5年度KPI達成率が60%以上80%未満であった場合
1	令和5年度KPI達成率が60%未満であった場合

3つのKPIそれぞれに対し、1点～4点で評価 → 12点満点で評価

評価項目② 令和3年度からの取組全体に対する地方創生への効果検証（総括評価）

点数	内容
4	全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
3	一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
2	KPIの達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
1	KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合

1点～4点で評価 → 5名の各委員評点を合計し、20点満点で評価



①+②の点数を100点満点換算する
 $(\text{①} + \text{②}) \div 32 \times 100$

③外部評価委員会としての評価結果

合計点	外部組織による効果検証
50以上	取り組んだ内容は、有効であった
50未満	取り組んだ内容は、有効でなかった

第4 評価の結果

(1) 地方創生関係交付金事業 評価結果一覧

取組に対する評価	
取組事業名	評価結果
	<p>1 取り組んだ内容は、有効であった</p> <p>2 取り組んだ内容は、有効でなかった</p>
①道の駅いづみ山愛の里施設活性化事業	1 (有効)
②交流拠点施設を活用したまちの賑わい創出・交流人口拡大事業	1 (有効)

※各取組事業に対する評価の詳細については、次ページ以降の個別評価に記載。

地方創生拠点整備交付金事業

(2) 個別評価 道の駅いずみ山愛の里施設活性化事業

事 業 名	① 道の駅いずみ山愛の里施設活性化事業																		
取 組 に 対 す る 評 価																			
	100点 / 100点 ((① + ②) ÷ 32 × 100)																		
評 価 点	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th><th>KPI1</th><th>KPI2</th><th>KPI3</th><th>合計点</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①令和5年度達成度評価点</td><td>4点</td><td>4点</td><td>4点</td><td>12点 (37.5点)</td></tr> </tbody> </table>							KPI1	KPI2	KPI3	合計点	①令和5年度達成度評価点	4点	4点	4点	12点 (37.5点)			
		KPI1	KPI2	KPI3	合計点														
①令和5年度達成度評価点	4点	4点	4点	12点 (37.5点)															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th><th>辻本</th><th>中尾</th><th>大野</th><th>山田</th><th>多田</th><th>合計点</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>②総括評価点</td><td>4点</td><td>4点</td><td>4点</td><td>4点</td><td>4点</td><td>20点 (62.5点)</td></tr> </tbody> </table>							辻本	中尾	大野	山田	多田	合計点	②総括評価点	4点	4点	4点	4点	4点	20点 (62.5点)
	辻本	中尾	大野	山田	多田	合計点													
②総括評価点	4点	4点	4点	4点	4点	20点 (62.5点)													
※ () 内は100点換算結果																			
上記の意見・理由	<u>＜令和5年度の達成度評価＞</u>																		
	○各KPI達成率について、KPI1は117.8%、KPI2は122.2%、KPI3は135.0%となり、全項目とも実績値が目標値を超えたため、全て「4点」となった。																		
	<u>＜3年間の取組に対する総括評価＞</u>																		
	○全項目とも目標達成となっており、地方創生にとっても効果があったと評価できる。																		
	○3年間は良い結果を得られており、成果の高い取組みであったと評価できる。																		
	○オリジナル商品の充実やフォロワー数の増加など数字で結果が表れており、効果的な取組みであったと評価できる。																		
○外部評価委員会での意見を積極的に取り入れて改善を進めていることがわかり、実績も目標値を上回る結果を得ていることから効果的な取組みを行っていると評価できる。																			
今 後 の 取 組 に 対 す る ア ド バ イ ス																			
<p>○データ分析</p> <ul style="list-style-type: none"> 購買層、売れ筋商品、来訪地域などKPI以外のデータも収集されたい。 売上・来訪者数は増加しているのに対し、出荷点数が横ばいになっている要因分析を行われたい。 すべての課題を一度に対応することは時間や資金的にも困難であるため、優先度合いの把握や適切な対策を検討するために、データ分析を進められたい。 																			
<p>○施設の整備等</p> <ul style="list-style-type: none"> スペースに限りがあるなか、出荷点数増に対応していくには更なる工夫を検討されたい。 清掃等細かな部分にも配慮し、施設環境の維持・改善を図られたい。 																			
<p>○目標値の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> 更なる施設の成長・拡大に向け、新たな目標設定を行い、施設活性化に取り組まれたい。 																			
<p>○商品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品開発を継続し、お土産の定番になる和泉市の顔となるような地場商品を育てていかれたい。 																			

○来訪促進施策

- ・ メインターゲットから外れていた若者向けの取組みとして、SNS に限らない、流行を捉えた来訪促進の取組みを検討されたい。

○情報発信

- ・ オリジナル商品は数も充実し、出来もいいと感じるが、知名度不足や売上伸び率の鈍化が見られるため、更に PR を推進していかれたい。
- ・ 認知度向上によりレジ客数や売上の増加に繋がり、商品開発への資金投入も可能となり、出荷点数増加にも繋がっていくという好循環が生まれるよう積極的な情報発信に取り組まれたい。

○顧客開拓

- ・ 会員制の導入などにより顧客属性の把握や、継続的な関係づくりを検討されたい。
- ・ インバウンド需要の取り込みなどを通して平日の集客や新規顧客開拓に取り組まれたい。
- ・ 商工会議所との連携など様々なネットワークを駆使し、集客に取り組まれたい。

地方創生推進交付金事業

(3) 個別評価 交流拠点施設を活用したまちの賑わい創出・交流人口拡大事業

事 業 名	② 交流拠点施設を活用したまちの賑わい創出・交流人口拡大事業																				
取 組 に 対 す る 評 価																					
	75.0点 / 100点 ((① + ②) ÷ 32 × 100)																				
評 価 点	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th><th>KPI1</th><th>KPI2</th><th>KPI3</th><th>合計点</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①令和5年度達成度評価点</td><td>4点</td><td>4点</td><td>2点</td><td>10点 (31.25点)</td></tr> <tr> <td>②総括評価点</td><td>3点</td><td>3点</td><td>3点</td><td>14点 (43.75点)</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※ () 内は100点換算結果</p>							KPI1	KPI2	KPI3	合計点	①令和5年度達成度評価点	4点	4点	2点	10点 (31.25点)	②総括評価点	3点	3点	3点	14点 (43.75点)
	KPI1	KPI2	KPI3	合計点																	
①令和5年度達成度評価点	4点	4点	2点	10点 (31.25点)																	
②総括評価点	3点	3点	3点	14点 (43.75点)																	
上記の意見・理由	<p><u><令和5年度の達成度評価></u></p> <p>○各KPI達成率について、KPI1は105.0%、KPI2は164.0%、KPI3は66.7%となり、KPI1及び2に関しては達成率100%以上、KPI3に関しては達成率60%以上80%未満となったため、KPI1及び2は「4点」、KPI3は「2点」となった。</p> <p><u><3年間の取組に対する総括評価></u></p> <p>○KPI3が未達であるが、R4を上回る実績となるなど上向き基調ではあることから「3点」とした。</p> <p>○KPI3について今後の増加が見込めないことから「3点」とした。</p> <p>○現状では、事業が縮小していくような印象をうけ、自立自走が見込めるとは評価できなかったことから「2点」とした。</p> <p>○事業形態として物販販売等も困難であることや、新型コロナウイルスの影響を受けるなど困難な状況下のなかで可能な限り事業に取り組んできたと評価できる。</p> <p>○交流人口の増加に対しては効果があったと評価できるが、協力金収入に頼った形態など自立自走という面では厳しい評価となる。</p>																				
今 後 の 取 組 に 対 す る ア ド バ イ ス																					
<p>○利用者増への取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな利用者の開拓に繋げるため、商工会議所が行うイベントへの参加など他団体との協力を検討されたい。 ・ 道の駅にて古民家で実施のイベント案内チラシを配布・掲示するなど、更なる認知度向上に取組まれたい。 <p>○SNS・広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 統一感の欠如やフォロワーの分散を防ぐために、古民家関連で複数あるSNSアカウントについて効率化等を検討されたい。 																					

○来訪促進施策

- ・ 市の関与が減少することで、さらに来訪者が減少することを防ぐため、アートに興味をもつている方や興味を持っていない方にも来訪してもらい、興味をもってもらえるようなアプローチをより積極的に行われたい。

○体制見直し後の施策

- ・ 事業継続のためには、採算のとれる、また、実現性のある計画にポイントにおいて協議を進められたい。
- ・ 美術館のブランド力は他市にはない和泉市ならではの強みであり、ブランド力を維持していくためにも、引き続き市がイニシアチブをとるなど、事業推進されたい。

第5 参考資料

(1) 事業評価シート・取組総括シート

地方創生関連交付金等事業評価シート

事業名	道の駅 いづみ山愛の里施設活性化事業	事業期間 所管課	令和3年度 産業振興室								
交付金事業の概要	○「道の駅いづみ山愛の里」について、市内外から多くの人が集う施設としてリニューアルし、交流人口の増加及び地域の活性化につなげるとともに、観光資源等の情報発信や地場産品の展示販売の機能強化により、観光振興及び農林業振興を図る。										
事業の背景及び目的	<p>○「道の駅 いづみ山愛の里」は、平成20年の開設以降、売上げが平成22年度をピークに減少しており、主な要因としては、次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荷捌き所がない構造のため、十分な品揃えや出品数が確保できない。 ・周辺に子どもが遊べる施設がなく、購買力が高い子育て世代の利用が少ない。 ・売上減少により出荷者の出荷意欲が低下し、出品数が更に減少する悪循環が生じている。 ・道の駅の運営は、同一敷地内の貸館施設である「南部リージョンセンター」の指定管理者が担っており、農産物直売所の運営に関して十分な実績やノウハウを有していない。 <p>○道の駅を荷捌き所や遊具を備えた施設としてリニューアルするとともに、農産物等の販売実績及びノウハウを有する指定管理者が運営することにより、来訪者及び地場産品の売上増加をめざす。</p>										
予算(R3年度)	内訳 増築工事 多目的広場改修工事 駐車場改修工事 計	金額(円) 188,608,000 34,386,000 22,854,000 245,848,000	内訳 内訳 内訳 内訳 内訳	金額(円) 169,033,510 30,369,789 24,459,901 223,863,200	内訳 増築他工事 多目的広場改修工事 駐車場改修工事 計	内訳 169,033,510 30,369,789 24,459,901 223,863,200	金額(円)				
今和5年度の取組	取組①名称 : 道の駅 いづみ山愛の里の来訪促進事業 取組の内容 今後の取組	○四季折々の旬の農産物やおすすめ商品等を紹介したチラシの作成(四半期ごとに発行) ○観光HP(ページトップにバナー作成)や観光LINE(お友達数:約2万人)との連携 ○お宝探しイベントの実施(平日限定) ○「広報いづみ」に農産物やスイーツ等のおすすめ情報コーナー(隔月)の連載やインスタグラム等のSNSを活用した周知・PR活動の実施 ○道の駅出荷協力会と指定管理者にて四季折々の味覚をPRするためのイベントの実施(計4回)		取組の意図・目的 取組の実績・成果	<p>○施設の認知度の向上、また市内の魅力的な農産物等の周知・PR活動を行い施設への来訪者数の増加を図る。</p> <p>○イベントの開催や周知・PR活動により、来訪者数(レジ通過者数)が前年度比6,469人増(19万5千人) ○インスタグラムのフォロワー数が1,200人から約2,400人に倍増</p>						
今後 の取組	○引き続きイベントの開催やSNS等を活用した情報発信を行い、随時、最新情報の提供に取り組む。										
取組②名称 : 道の駅 いづみ山愛の里の販売促進事業 取組の内容 今後の取組	○地場産品を活かした商品を開発し、いづみ山愛の里にしかないオリジナル商品の充実 ○イベントにて道の駅で使用できる割引クーポンやLINEクーポンの発行(農林業祭、ぐるぐるメ) ○商品の陳列数を増加するため商品棚の増設		取組の意図・目的 取組の実績・成果	<p>○商品開発に積極的に取り組み、地場産品を周知・PRすることで、農産物等の販売促進を図る。 ○クーポンの発行や商品棚を増設することで購入意欲を高め売上向上を図る。</p> <p>○地場産品を使用したオリジナル商品(みかんジュース、れもんビール、ねぎ餃子、ポン酢(みかん、ゆず)など)が開発され、オリジナル商品を求めて来店される方が多く、リピーターが増加している。 ○商品棚を増加したことでの出荷点数や売上金額の増加に繋がり、目標数値を上回ることができた。</p>							
今後の取組	○販売実績を出荷者にフィードバックし、農産物の次期作の参考にしてもらい、出荷量の増加並びに販売額増加を図る。 ○継続して商品開発に取り組み、地場産品の魅力を周知・PRすると共に施設活性化を図る。										

KPI（重要業績評価指標）	<p>KPI1 (レジ客数) (単位：人) 250,000 200,000 150,000 100,000 50,000 0 実績 128,000 (基準値) 153,600 189,469 目標 166,400 [前年度比] 目標 108.3% 実績 103.4%</p>
---------------	--

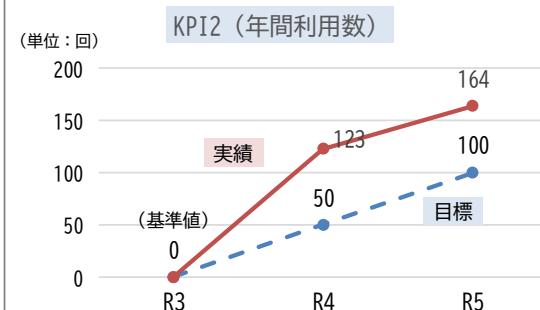
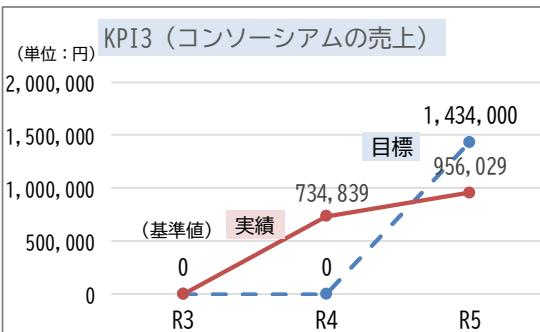
令和3～5年度の取組総括シート

道の駅 いずみ山愛の里施設活性化事業

取組年度	令和3年度				令和4年度				令和5年度			
取組名	取組目的	取組内容	取組成果	答申、委員意見等	取組目的	取組内容	取組成果	答申、委員意見等	取組目的	取組内容	取組成果	今後の事業実施方針
道の駅 いずみ山愛の里増築等工事	○地場産品の販売強化を図るため ○子育て世代の来訪促進を図るため ○来訪者の増加に対応し、駐車場の安全性(導線)を確保するため	○地域の活性化及び産業振興の拠点施設として必要な環境を整備 ・荷捌き所を備えた新たな農林産物直売所を建築 ・敷地内の多目的広場に大型遊具等を設置 ・駐車場の改修を行う	○地元農家の方にとって出荷しやすい環境が整備でき、出品数の確保に繋がれる環境整備ができた。 ○遊具の整備により、子育て世代の来訪機会の創出ができた。 ○駐車場の整備により安全性の確保も図れ、来訪者が訪問・滞在しやすい環境が整えられた。	○近くの道の駅2ヵ所に比べて規模的に劣勢な面があることから、他の道の駅にない特色のある品物や料理の販売に注力すべき。 ○交流人口を増やした結果、どのように購買意欲に繋がっていくのかが不明瞭であるため、KPI設定の農産物の売上金額の大枠な増加は、現時点では楽観視できない。								
道の駅 いずみ山愛の里の運営体制の見直し	○民間活力を活かして農産物等の売上増を目指すため ○持続的に経営できる体制を構築するため	○農産物等の販売に関し十分な実績とノウハウを有する事業者を指定管理者として新たに選定 ○市からの指定管理料(委託料)に依存しない、事業者の収入により運営できる提案を行った ○指定管理者の費用負担により、飲食スペースの拡充が実施された。	○大阪府内で野菜等の販売実績を有し、売上増加の提案を行った指定管理者を選定することができた。 ○指定管理者の費用負担により、飲食スペースの拡充が実施された。	○農産物の品揃えに関して、まだ他と比べて少ないように感じることから、農産物の入荷など運営体制の強化を進めるべき。 ○継続的に売上を増加させるためにはリピーターを増加させる必要があり、定期的なイベントの実施、季節に対応した品揃えやメニュー開発を行うなど、指定管理者に任せきりにせず、常にプロモーションに対して市が関与すべき。								
道の駅 いずみ山愛の里の来訪促進事業				○施設のリニューアルにあわせて、認知度向上、地場産品等のPRのため	○各種取組の実施 【取組例】 ・リニューアルオープニングイベント ・各種広報媒体(広報紙・メディア・SNS・雑誌など)を活用した特集・PR活動 ・道の駅出荷協力会と指定管理者により、四季折々の味覚をPRするイベント開催	○各種広報媒体やSNS等を活用し、積極的に情報発信を行うと共にイベントを開催することで、施設の認知度の向上及び来訪者数の増加に繋がった。 ○来訪者数(レジ通過者数)が前年度比1.5倍となる約19万人になった。 ○SNS等による情報発信を強化したことでのフォロワー数の増加にも繋がり、効果的な情報発信が確認できた。	○SNSに限らず様々な媒体を活用し積極的に情報発信を行っていくべき。 ○公式Instagramの掲載内容では施設の魅力が感じられない。新設の遊具で来訪者が遊びの様子を動画で発信するなど魅力的なSNSづくりを検討されたい。	○認知度向上、地場産品等のPRにより、更なる来訪者数の増加を目指すため	○各種取組を強化 【取組例】 ・和泉市観光HP、観光LINEとの連携 ・広報いづみやInstagram等のSNSを活用した周知・PR活動 ・お宝さがしイベントの実施(平日限定) ・四季折々の旬の農産物やおすすめ商品等の紹介チラシ作成	○市の観光HPや観光LINEと連携することにより、情報発信の強化に繋がった。 ○Instagramのストーリー機能を活用するなど、新たな情報発信の取り組みを行った。 ○来訪者数が少ない平日を対象にしたイベントを開催するなどにより来訪者数の増加に繋がった。 ○来訪者数(レジ通過者数)が前年度比約6,000人増となった。(19万5千人) ○Instagramのフォロワー数が1,200人から約2,400人に倍増した。	○広報・HP・SNS等各種広報媒体をフル活用し、最新情報の提供を継続する。また、更なる来訪者増加を目指し、より効果的な発信方法を模索していく。 ○飽きられないよう継続して商品開発に取り組み、オリジナル商品を充実させる。あわせて、地場産品の魅力を周知・PRすると共に施設活性化を図る。	
道の駅 いずみ山愛の里の販売促進事業				○地場産品のPRのため ○商品などを手に取ってもらいやすいよう購買意欲向上のため	○地場産品(玉ねぎ、みかん、ねぎなど)を活かした商品を開発し、オリジナル商品を充実させる ○販売商品の形状、数量などに合わせて店内レイアウトを柔軟に変更 ○地場産品等の売上増加に伴い、出荷点数も増加するといった好循環が生まれた。	○指定管理者のノウハウを活かし、オリジナル商品を開発(ドレッシング、キムチ、リキューなど)でき、販売促進及び年間を通して地場産品の魅力を周知・PRできた。 ○レイアウト変更に際し、市内産木材「いづもく」を基調とした棚を優先使用し、雰囲気維持にも努めながら、出荷点数・売上金額の増加に繋げた。 ○地場産品等の売上増加に伴い、出荷点数も増加するといった好循環が生まれた。	○新商品の開発を今後も積極的に継続してもらいたい。また、オリジナル商品は認知度が低いように感じられるため、積極的なPRも検討していくべき。 ○競合施設が多くあるなか、現在の売上や集客維持のために、新規顧客の獲得やリピーターの確保が重要であることがあり、あえて「山愛の里」を選んでもらえるような魅力ある取組を検討されたい。	○農産物等の販売促進のため ○購買意欲の向上のため ○クーポンの発行や商品棚の増設	○新たなオリジナル商品の開発(みかんジュース、れもんピール、ねぎ餃子、ポン酢(みかん、ゆず)など)も進み、リピーター獲得にも繋がった。 ○商品棚の増設などにより出荷点数や売上増加に繋がった。 ○クーポンの発行により、来訪のきっかけづくりができ、購買意欲が向上したことにより販売促進に繋がった。	○販売実績を出荷者にフィードバックし、農産物の次期作の参考にしてもらい、出荷量の増加並びに販売額増加を図る		

地方創生関連交付金等事業評価シート

事業名	交流拠点施設を活用したまちの賑わい創出・交流人口拡大事業	事業期間	令和3年度～令和5年度							
		所管課	久保惣記念美術館							
交付金事業の概要	<p>○久保惣記念美術館は、近隣市との差別化を図ることができる本市の重要な資産であり、これまでも、美術品の展示のみならず、各種イベント等を開催することにより、交流人口の増加による市全体の賑わいの創出を図ってきた。</p> <p>○本事業では、この取組をさらに発展させ、地域住民とアーティスト等が交流できる交流拠点施設を設置するとともに、WEB交流サイトによって、効率的な情報発信、ビジネスマッチング等を行うことで、継続的な交流人口の増加を目指す。</p>									
事業の背景及び目的	<p>○本事業の前身事業では、「アーティストと地域住民によるパブリックアートの設置」、「地域住民と一緒にアートイベントの開催」等を行い、美術館を中心としたエリアブランド価値を向上させ、交流人口の増加により市全体の賑わいの創出につなげることができた。</p> <p>○一方、交流人口の増加がイベントと連動した一過性のものになってしまふなど課題も見られたことから、本事業では人々がアートに親しみ、アーティストやクリエイターが恒常的に活動・活躍できる場をつくり、継続的な交流人口の増加を図る。</p>									
予算(R5年度)	内訳	金額(円)	内訳	金額(円)	決算 (R5年度)	内訳	金額(円)	内訳	金額(円)	
	負担金	3,310,000				負担金	3,310,000			
	計	3,310,000				計	3,310,000			
取組①名称：古民家を活用した交流拠点施設										
取組の内容	<p>○古民家をリノベーションした交流拠点施設で、個展や演奏会、ワークショップ等の開催をはじめ、地元食材や資源等を活用したカフェやショップを運営する。</p>			取組の意図・目的	○個展や演奏会、ワークショップ等を定期的に開催し、一過性に留まらない文化芸術振興により、継続的な交流人口拡大を図る。					
今後の取組	<p>○個展や演奏会、ワークショップ等を定期的に開催する。</p> <p>○地元食材や資源等を活用した魅力的なカフェやショップを運営する。</p>			取組の実績・成果	○個展や演奏会、ワークショップ等の定期的な開催、カフェやショップの運営を通じた文化芸術振興、交流人口拡大を図ることができた。					
取組②名称：商業エリア等を活用した芸術交流拠点の実証事業										
取組の内容	<p>○商業施設「エコールいづみ」等を『商業エリア等を活用した芸術交流拠点』として位置づけ、和泉シティプラザ20th記念ミュージックウェーブ、学芸員講座付き簡易金縫体験ワークショップを行う。</p>			取組の意図・目的	○、ワークショップ等が開催できる環境を商業施設「エコールいづみ」等で設け、一過性に留まらない継続的な交流人口拡大を図る。					
今後の取組	<p>○体験型イベントやワークショップ等を行う。</p>			取組の実績・成果	○音楽イベント、ワークショップ等を開催し、文化芸術振興、交流人口拡大を図ることができた。					

取組③名称 : WEB交流拠点運営事業																											
取組の内容		取組の意図・目的																									
		○WEBを活用し、森の中に子どもたちと絵を描こうワークショップ、おしごと体験アートワークショップ、アートコンクール等のイベント等の参加者募集及び事業PRを行う。	○ワークショップ等の参加型イベントを通じて、ミュージアムタウンの認知度向上、活動について理解・共感を広める。 ○アーティストやクリエイター等の活動を支援するために、WEB交流サイトで情報発信する。また、自立・自走を目指すための収益化を図る。																								
今後の取組																											
	○アーティストやクリエイター等の情報発信を継続し、活動を支援する。 ○アートコンクールを開催し、文化芸術振興及び和泉・久保惣ミュージアムタウンの理解・共感を広める。																										
	KPI（重要業績評価指標）	KPI1（年間来場者数）	KPI2（年間利用数）																								
総合戦略における位置付け	基本目標	(単位:人)  <table border="1"><thead><tr><th>期間</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>R3</td><td>0</td><td>1,790</td></tr><tr><td>R4</td><td>2,545</td><td>3,080</td></tr><tr><td>R5</td><td>3,234</td><td>3,234</td></tr></tbody></table>	期間	実績	目標	R3	0	1,790	R4	2,545	3,080	R5	3,234	3,234	(単位:回)  <table border="1"><thead><tr><th>期間</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>R3</td><td>0</td><td>50</td></tr><tr><td>R4</td><td>123</td><td>100</td></tr><tr><td>R5</td><td>164</td><td>164</td></tr></tbody></table>	期間	実績	目標	R3	0	50	R4	123	100	R5	164	164
期間	実績	目標																									
R3	0	1,790																									
R4	2,545	3,080																									
R5	3,234	3,234																									
期間	実績	目標																									
R3	0	50																									
R4	123	100																									
R5	164	164																									
(単位:円)  <table border="1"><thead><tr><th>期間</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>R3</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>R4</td><td>734,839</td><td>956,029</td></tr><tr><td>R5</td><td>1,434,000</td><td>1,434,000</td></tr></tbody></table>	期間	実績	目標	R3	0	0	R4	734,839	956,029	R5	1,434,000	1,434,000															
期間	実績	目標																									
R3	0	0																									
R4	734,839	956,029																									
R5	1,434,000	1,434,000																									
数値目標	市内主要15施設への来訪者数 基準値 R元:1,281,083人 → R7:1,595,000人																										

所 管 課 の 評 価	令和5年度における取組の効果	評価	評価理由
		B 効果的だった	<ul style="list-style-type: none"> ○古民家を活用した交流拠点施設で、個展や演奏会、ワークショップ等の開催、カフェやショップ等の運営が継続出来ており、交流人口拡大が認められるため。 ○WEB交流サイトを通じた情報発信、ワークショップ等のイベント受付、オンライン決済の運用など、収益化を図るための手法を実践出来たため。
	目標値達成状況にかかる要因分析	評価	評価理由
	2 達成		<ul style="list-style-type: none"> ○古民家を活用した交流拠点施設で、多彩な個展や演奏会、ワークショップ等の積極的な開催やカフェやショップ等の運営により、口コミやSNS等による市内外の認知度向上が認められる。また、来訪者へのヒアリングにより市外からの来訪も一定認められるため。
	交付金対象事業の必要性	評価	評価理由
	②維持(現状)		<ul style="list-style-type: none"> ○目標値達成状況の成果も含め、事業内容について一定の効果が認められるため。

令和3～5年度の取組総括シート

交流拠点施設を活用したまちの賑わい創出・交流人口拡大事業

取組年度	令和3年度					令和4年度				令和5年度			
取組名	取組目的	取組内容	取組成果	答申、委員意見等	取組目的	取組内容	取組成果	答申、委員意見等	取組目的	取組内容	取組成果	今後の事業実施方針	
古民家を活用した交流拠点施設	○一過性に留まらない継続的な来訪人口・交流人口の増加を図るため	○江戸時代後期の古民家を交流拠点施設としてリノベーションし、創作活動やアートギャラリー、体験教室を開催できる環境を整備	○リノベーションが完了し、イベント、コンサート、個展、セミナー、講演会等を開催できる環境構築が整ったことから、新たにまちの魅力向上が期待できる。	○来訪者の囲い込みを図るためにも、交流拠点施設共有の割引券の発行など検討すべき。	○一過性に留まらない継続的な来訪人口・交流人口拡大を図るためにも、交流拠点施設を活用したカフェやショップを運営	○交流拠点施設で、個展や演奏会、ワークショップ、セミナー等を開催できたことで、文化芸術振興とともに交流人口拡大を図ることができた。	○美術館と古民家が相互に紹介できるように、ホームページへの相互リンクの掲載などの情報発信に努められたい。	○一過性に留まらない継続的な来訪人口・交流人口拡大を図るためにも、KPI設定の年間来場者数が目標値を上回る結果となつた。	○交流拠点施設で、個展や演奏会、ワークショップ、セミナー等を開催をはじめ、地元食材や資源等を活用したカフェやショップを運営	○古民家のカフェは、大学生など若い人達を呼び込む優位性があると考えることから、積極的にPRし、地域活性化へと繋げられたい。	○交流拠点施設で個展や演奏会、ワークショップ、セミナー等を継続的に開催できたことで、文化芸術振興に加え交流人口拡大を図ることができた。	○補助金に頼らない、独立採算制による継続的な運営を図るための具体的な方策について、出展者等にニーズ調査を行い、継続的な事業展開ができるよう対応する。	
音楽を活用した交流拠点施設	○音楽を通じた市民とアーティストの交流の場、来訪者の体験の場を提供することで、継続的な交流人口の増加を図るため	○新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、当初予定していた音楽イベント等は全て中止した。											
商業エリア等を活用した芸術交流拠点の実証事業					○既存施設等を活用し、一過性に留まらない継続的な交流人口拡大を図るため	○商業施設「エコールいづみ」のイベント広場等のスペースやオアシス（いざみ障がい者ふれあいプラザ）を「芸術交流拠点」として位置づけ、音楽ライブや作品発表、ワークショップを実施	○音楽ライブ、浮世絵ワークショップ等の開催により、文化芸術振興の機会を設けることができ、参加者らによる交流人口拡大を図ることができた。	○市内の隠れた文化芸術分野で活躍されている方々にも参加いただけるような取り組みを検討し、地域活性化を図っていただきたい。	○芸術交流拠点と位置付けた商業施設「エコールいづみ」にて、和泉シティプラザ20th記念ミュージックウェーブ、学芸員講座付き簡易金縫体験ワークショップを実施	○既存施設等を活用し、一過性に留まらない継続的な交流人口拡大を図るためにも、申込者数となり、交流人口拡大への寄与はもちろん、ニーズを捉えた魅力的なコンテンツを企画できだと自信に繋げられた。	○広く市民にも参加してもらえる和泉・久保惣ミュージアムタウンコンクールを開催	○引き続き魅力的なコンテンツを企画し、適正な料金設定を行い収益拡大を図るとともに、ワークショップ等の参加者拡大を目指す。	
WEB交流拠点の導入	○異業種間交流やビジネスマッチングによる協業や企業等からの受注（デザイン業務やワークショップ業務等）等による事業の収益化をめざすため	○コンソーシアムのWEB交流サイトを導入し、コンソーシアムの活動やアーティスト、クリエイター、ディレクターの情報を広く発信できた。	○WEB交流サイト(和泉市HATAクリエイター応援サイト)を導入し、コンソーシアムの認知度向上、活動について理解・共感を広めるため	○WEB交流サイトの具体的な活用プランの検討に加え、SEO対策、効率的な情報発信やビジネスマッチングの方法的具体的なプランと、それを検証する体制を構築されたい。	○WEB交流サイトを活用し、イベントやワークショップ等の参加者募集及び事業PRを行う	○WEB交流サイトによる壁面アート、自販機アート、アートコンクールなどの各種イベント募集を実施。市内外問わず幅広い周知ができた。	○WEB交流サイトを活用してアーティスト、クリエイター、ディレクターのPR情報やミュージアムタウンの活動について、中小企業診断士等の専門家アドバイザーの支援を受けながら情報発信を実施	○コンソーシアムの自立自走を目指すためには、事業計画の実行性や売上等のKPI目標値の妥当性について検証すべき。	○ミュージアムタウンの認知度向上、活動について理解・共感を広めるため	○WEB交流サイトを活用してアーティスト、クリエイター等のPR情報やミュージアムタウンの活動について、中小企業診断士等のアドバイスを受けながら情報発信を実施	○各種イベント募集をWEBにより実施。市外からの参加者など広く周知ができた。	○アーティスト、クリエイター、ディレクターの情報発信を継続し、活動を支援する。	

(2) 開催経過・委員名簿・和泉市外部評価委員会規則・事務局

1 開催経過

回	日 時	内容
第1回	5月27日(月) 午後2時	・諮問、評価方法の決定 等 ・評価対象2事業の担当課説明、質疑応答及び評価

※答申は、委員長取りまとめの後、各委員が確認。

2 委員名簿（敬称略）

役 職	所 属	氏 名
委員長	桃山学院大学 経営学部 教授	辻本 法子
副委員長	和泉商工会議所 副会頭	中尾 達
委員	池田泉州銀行 和泉支店 支店長	大野 博和
委員	株式会社KADOKAWA デジタルコンテンツ局 事業開発部 WEBコンテンツ第2編集部 課長 兼 編集長	山田 孝一
委員	公募市民	多田 安美香

3 和泉市外部評価委員会規則（平成24年和泉市規則第53号）

（趣旨）

第1条 この規則は、和泉市附属機関に関する条例（昭和32年和泉市条例第43号）第2条の規定に基づき、和泉市外部評価委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に必要な事項を定めるものとする。

（委員会の設置）

第2条 委員会は、別表に定めるところにより、行政外部の第三者視点からの評価、検証等を行う市の施策又は事業ごとに設置することができる。

（担任事務、組織等）

第3条 委員会の名称、担任事務、組織等は、別表に定めるとおりとする。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者その他専門的な観点から評価を行う知識経験を有すると市長が認める者
- (2) 公募による市民

（任期）

第4条 委員の任期は、委員の任期は、3年以内とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠により選任した委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選により定める。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集する。ただし、委員長が選任されていない場合その

他委員長が招集できない場合は、市長が招集する。

2 委員会は、委員の定数の半数以上の委員が出席しなければ会議を開くことができない。

(関係者の出席)

第7条 委員長は、必要と認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて意見を聞くこと

ができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、行政評価担当部署において処理する。

(補則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、委員長が定め

る。

別表（第2条関係）

委員会の名称	担任事務、組織等
和泉市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び和泉市総合計画に係る事務事業の評価等に関する外部評価委員会	(1) 担任事務 和泉市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び和泉市総合計画に係る事務事業の評価、検証等に関すること。 (2) 委員定数 5人以内

4 事務局

市長公室 政策企画室

令和6年度 和泉市外部評価に対する市の対応方針

令和6年8月

令和6年度和泉市外部評価委員会(和泉市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び和泉市総合計画に係る事務事業の評価等に関する外部評価委員会)において評価を受け、答申を頂いた内容に対する対応方針は次のとおりとします。

【1】評価対象事業

- (1) 道の駅いづみ山愛の里施設活性化事業
- (2) 交流拠点施設を活用したまちの賑わい創出・交流人口拡大事業

【2】対応方針

- (1) 道の駅いづみ山愛の里施設活性化事業

【担当課：産業振興室】

外部評価委員会の答申	対応方針（案）
○データ分析 購買層、売れ筋商品、来訪地域などKPI設定項目以外のデータも収集し、分析を行い、課題に対する優先順位をつけ対策に取り組まれたい。	毎月実施している指定管理者との定例会において、顧客属性（年齢層・地域性など）の把握のため、アンケート調査の実施や調査方法の検討について協議を行い、今年度中の調査実施を目指します。また、収集したデータから課題を抽出し、指定管理者とともに分析を行い、更なる売上増加に繋がる施策の検討・実施を目指していきます。
○データ分析 売上・来訪者数の増加に対し、出荷点数が横ばいになっている要因分析を行わ れたい。	令和4年度は、施設のリニューアルオープンにあたり出荷者登録数が前年度に比べ増加したため、合わせて出荷点数も増加したものですが、2年目にあたり出荷者登録数は横ばいとなったため、出荷点数も横ばいとなったと 考えられます。 一方で、来訪者数の増加に伴い売上も増加しており、売上点数が昨年度より増加しております。このことから、出荷点数は横ばいであるものの、出荷点数に対する売上

	率が高くなっていると考えられますので、引き続き売上率の向上を目指すとともに、出荷者登録数及び出荷点数の増加を目指していきます。
○施設の整備等 施設の清掃等細かな部分にも配慮し、施設環境の維持・改善を図られたい。	道の駅のトイレについては、日常清掃の他、ツバメの巣立ちに合わせ、大規模清掃を実施しておりますが、経年による劣化・汚れなどがあり、根本的な改善には繋がっておりません。このことから、令和7年度に予定されている公共下水接続に合わせ、トイレの全面的な改修について所管課と協議して参ります。
○施設の整備等 販売スペースに限りがあるなか、出荷点数増に対応していく更なる工夫を検討されたい。	スペースを有効活用し、引き続き販売棚の増設を行うとともに、空間の有効活用として販売棚の改修（平台の上に棚を増設）等を行うことにより、出荷点数の増加に対応していきます。
○目標値の設定 更なる施設の成長・拡大に向け、新たな目標設定を行い、施設活性化に取り組まれたい。	指定管理者との定例会において、更なる施設の成長・拡大に繋がるよう新たな目標値の設定について協議を実施し、本年度中に目標値を設定した上、毎月の定例会において進行管理を行い、更なる施設の活性化に向けて取り組んで参ります。
○商品開発 商品開発を継続し、和泉市の代表となるような地場商品を育てていかれたい。	指定管理者と地場産品を使った商品開発を継続し、出来上がった商品については広報紙やSNS等を活用し、しっかりと情報発信やPRすることで認知度を高めていきます。また、ふるさと納税の返礼品に出品するなど、売上向上に繋がるように取り組んで参ります。
○来訪促進施策 若者向けの取組みとして、SNSに限らない、流行を捉えた取組みを検討されたい。	若者が好みそうなスイーツメニューの開発や子育て世代に喜ばれる子ども向けのイベントの開催などにより更なる来訪を促進するとともに、テレビCM（サンテレビ）などにより、若者を含め多くの方々に施設を知つもらう機会を増加させる取り組みを実施して参ります。
○情報発信 オリジナル商品の知名度不足や売上の伸び率鈍化が見られるため、積極的なPRに取り組まれたい。	各種SNSや観光ホームページなどを活用したPRを継続するとともに、来年開催される大阪・関西万博で商品を販売するなどの機会を創設するなど新たな取り組みを検討して参ります。

○顧客開拓 会員制の導入などを通して顧客属性の把握や継続的な関係づくりを検討されたい。	指定管理者との定例会において、顧客との関係づくりとして、ポイントカードの作成などを検討し、顧客属性の把握や施設の継続的な利用に繋がる施策について協議して参ります。
○顧客開拓 インバウンド需要の取り込みや、商工会議所との連携などを通して平日の集客や新規顧客開拓に取り組まれたい。	来年の大阪・関西万博の開催に合わせ、インバウンド需要が見込まれるため、商工会議所や KIX 泉州ツーリズムビューローと連携し、更なる情報発信に努め、平日の集客及び新規顧客の開拓に取り組んで参ります。

(2) 交流拠点施設を活用したまちの賑わい創出・交流人口拡大事業

【担当課：久保惣記念美術館】

外部評価委員会の答申	対応方針（案）
○利用者増への取組 新規利用者開拓につなげるため、商工会議所が行うイベントへの参加など他団体との協力を検討されたい。	令和 7 年度には商工会議所が行うイベントにコンソーシアムが出展し、ワークショップを開催できるよう、令和 6 年 8 月にコンソーシアムに働きかけを行い、出展の希望があれば出展に向けた手続き等をサポートして参ります。
○利用者増への取組 道の駅で古民家の実施イベント案内チラシを配布・掲示するなど更なる認知度向上に取り組まれたい。	現在もチラシ配布や掲示は美術館で行っているところですが、更なる認知度向上に向け道の駅での配布・掲示も可能か、令和 6 年 8 月に古民家運営者に対し働きかけを行います。
○SNS・広報 統一感の欠如やフォロワーの分散を防ぐために、古民家関連で複数ある SNS アカウントについて効率化等を検討されたい。	各運営者（アートギャラリー運営者、カフェ運営者など）が実施しているイベント情報等を、各運営者の SNS アカウントから定期的に相互で情報発信し、各アカウントのフォロワーがイベント情報を知らないことがないようになるとともに、複数アカウントをフォローしているフォロワーに対しては、複数回の情報発信を行うことで、来場意欲を高めてもらえるよう、令和 6 年 8 月に各運営者に対して、働きかけを行います。
○来訪促進施策	イベントを開催する際に、アートに興味をもっている方

<p>体制変更により市の関与が減少することで、来訪者が減少することを防ぐため、アートに興味をもっているが来訪はしていない方や興味を持っていない方にも興味をもってもらい、来訪してもらえるようなアプローチをより積極的に行われたい。</p>	<p>をターゲットにした SNS 有料広告を活用し、来場を誘引できるよう令和 6 年 8 月にコンソーシアムに働きかけを行います。また、令和 6 年 8 月開催の小学生アート制作体験型ワークショップ（コンソーシアム主催）を大型商業施設であるエコール・いずみにて開催し、ワークショップの模様を買い物客や施設利用者に見せることで、アートに興味のなかった方にも興味をもってもらう機会を設けます。</p>
<p>○体制見直し後の施策 今後の事業継続のため、採算のとれる、また、実現性のある計画にポイントを置き、協議を進めていかれたい。</p>	<p>イベント計画時には、協賛金の確保や適性な参加料の設定など収入の確保やイベント実施に伴う会場料等支出の最小化にもポイントを置き、今後の事業継続に向けた採算性のあるイベント計画となるよう令和 6 年 8 月にコンソーシアムに働きかけを行います。</p>
<p>○体制見直し後の施策 美術館のブランド力は他市にはない和泉市ならではの強みであり、ブランド力維持のためにも、引き続き市がイニシアチブをとるなど、事業推進されたい。</p>	<p>これまでに引き続き、コンソーシアムの活動について、市として活動場所の提供、美術館 SNS を用いたイベント実施の情報発信などの各種連携といった支援を継続していきます。また、令和 6 年 10 月には、パブリックアート散策マップを新たに作成し、ホームページへの掲載、市内公共施設等への配架を通じ、コンソーシアムの活動 PR、和泉・久保惣ミュージアムタウンのブランド力向上に努めて参ります。</p>

第5次和泉市総合計画（改訂版） 成果指標一覧

資料3

章	節	重点施策	番号	成果指標(KPI)	単位	達成率 = $\frac{R5実績 - R2基準値}{R7目標 - R2基準値} \times 100$					達成率 = $\frac{R5実績 - H27基準値}{R7目標 - H27基準値} \times 100$					担当部	担当課	取組事業
						参考値 (基準値) (H27年度)	参考値 (R元年度)	(基準値) R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	増減率 (前年度比)	目標値 R7年度	達成率 (計画後半) [R3~]	達成率 (計画全体) [H28~]			
1章	1節	「結婚・出産・子育て」に夢や希望が持てる環境づくり	-	合計特殊出生率	-	1.33	1.27	1.36	1.29	1.33	1.24	93.2%	1.35	0.0%	0.0%	市長公室	政策企画室	
						(H26年度)	(H30年度)	(R元年度)	(R2年度)	(R3年度)	(R4年度)		府内平均 (H30年度)					
1章	1節	「結婚・出産・子育て」に夢や希望が持てる環境づくり	-	社会動態(転入者数－転出者数)	人	転出超過	転入超過 (+244)	転出超過	転出超過	転出超過	転入超過	-	均衡	-		市長公室	政策企画室	
1章	1節	「結婚・出産・子育て」に夢や希望が持てる環境づくり	-	安心して子育てができる環境が整っていると思う市民の割合	%	41.80	54.7	59.6	64.2	55.9	58.5	104.7%	60.0	0.0%	91.8%	市民アンケート	市民アンケート	
1章	1節	01 結婚・出産の希望をかなえる環境づくり	0101	子育て世代移住・定住バスターの年間参加組数	人	/	/	0	6	5	52	1,040.0%	10	100.0%	100.0%	市長公室	広報・協働推進室	移住定住支援事業
1章	1節	01 結婚・出産の希望をかなえる環境づくり	0102	定住施策として実施する補助事業対象者の市内定住率(令和3年度～令和7年度)	%	/	/	-	-	100	94.7	94.7%	100.0	94.7%	94.7%	市長公室	広報・協働推進室	結婚新生活支援事業
1章	1節	01 結婚・出産の希望をかなえる環境づくり	0103	妊婦健康診査の利用率	%	87.3	90.8	83.9	91.4	87.5		0.0%	92.0	0.0%	0.0%	子育て健康部	健康づくり推進室	妊婦健康診査費用公費負担事業
1章	1節	02 子どもたちの健やかな発育の支援	0201	乳幼児健康診査受診率(4か月児・1歳6か月児・3歳6か月児健康診査)	%	93.7	94.5	95.4	96.0	96.5	96.0	99.5%	95.0	100.0%	100.0%	子育て健康部	健康づくり推進室	乳幼児健康診査事業
1章	1節	02 子どもたちの健やかな発育の支援	0202	日本脳炎、BCG、麻しん・風しんの接種率	%	86.5	93.6	94.8	77.7	97.3	95.2	97.8%	97.0	18.2%	82.9%	子育て健康部	健康づくり推進室	主要予防接種受診率向上事業
1章	1節	02 子どもたちの健やかな発育の支援	0203	こども医療費助成の対象年齢拡大	-	(通院)小学校5年生まで (入院)中学3年生まで	(通院・入院)中学3年生まで	(通院・入院)中学3年生まで	(通院・入院)年度未年齢18歳まで	(通院・入院)年度未年齢18歳まで	(通院・入院)年度未年齢18歳まで	-	(通院・入院)年度未年齢18歳まで	100.0%	100.0%	子育て健康部	子育て支援室	こども医療費助成事業
1章	1節	02 子どもたちの健やかな発育の支援	0204	保育コンシェルジュ開設日数	日	/	166	166	224	227	219	96.5%	243	68.8%	68.8%	子育て健康部	こども未来室	利用者支援事業
1章	1節	02 子どもたちの健やかな発育の支援	0205	年間保健指導数	件	12,496	15,176	15,085	16,128	16,336	16,633	101.8%	15,500	100.0%	100.0%	子育て健康部	健康づくり推進室	母子健康教育相談・訪問指導事業
1章	1節	03 きめ細やかな子育てサポート体制の充実	0301	ふたば・第2ふたば幼稚教室の待機児童数	人	41	0	0	0	0	0	-	0	100.0%	100.0%	子育て健康部	子育て支援室	ふたば・第2ふたば幼稚教室運営事業
1章	1節	03 きめ細やかな子育てサポート体制の充実	0302	児童虐待等の養育課題が見られる児童のうち状況が安定し支援を終結した児童数	件	252	682	525	569	423	477	112.8%	450	100.0%	100.0%	子育て健康部	子育て支援室	子育てなんでも相談事業
1章	1節	04 地域で安心して子育てができる仕組みづくり	0401	地域子育て支援事業の1日当たりの利用者数	人	243	287	162	139	140	170	121.4%	300	5.8%	0.0%	子育て健康部	子育て支援室	地域子育て支援拠点施設事業
1章	1節	04 地域で安心して子育てができる仕組みづくり	0402	地域主催の教育講演会・イベント及び見守り活動等への参加者数	人	10,538	17,329	4,163	4,281	7,667	9,853	128.5%	14,000	57.8%	0.0%	教育・こども部	学校教育室	我が町の子どもを育てよう事業 小中一貫教育推進事業
1章	1節	04 地域で安心して子育てができる仕組みづくり	0403	放課後子ども教室の実施校数	校区	15	21	11	10	11	12	109.1%	21	10.0%	0.0%	教育・こども部	こども未来室	放課後子ども教室推進事業
1章	1節	05 子育てと仕事の両立支援体制の充実	0501	保育所等利用待機児童数	人	27	72	51	15	16	13	81.3%	0	74.5%	51.9%	教育・こども部	こども未来室	民間保育所等整備補助事業
1章	1節	05 子育てと仕事の両立支援体制の充実	0502	留守家庭児童会の待機児童数	人	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	100.0%	100.0%	教育・こども部	こども未来室	留守家庭児童会運営事業

第5次和泉市総合計画（改訂版） 成果指標一覧

資料3

章	節	重点施策	番号	成果指標(KPI)	単位	達成率 = $\frac{R5実績 - R2基準値}{R7目標 - R2基準値} \times 100$						達成率 = $\frac{R5実績 - H27基準値}{R7目標 - H27基準値} \times 100$							
						参考値 (基準値) (H27年度)	参考値 (R元年度)	(基準値) R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	増減率 (前年度比)	目標値 R7年度	達成率 (計画後半) [R3~]	達成率 (計画全体) [H28~]	担当部	担当課	取組事業	
1章	2節	社会に貢献できる人材輩出に向けた教育環境の充実	-	小・中学校における教育環境が整っていると思う市民の割合	%	41.1	52.0	47.1	50.7	47.9	46.6	97.3%	55.0	0.0%	39.6%	市民アンケート	市民アンケート		
1章	2節	06 社会の変化に対応できる生きる力を育む人づくり	0601	保育所、認定こども園、幼稚園職員を対象にした研修の参加のべ人数	人	850	1,060	503	461	517	539	104.3%	1,200	5.2%	0.0%	教育・こども部	こども未来室	保育園・幼稚園等職員研修事業	
1章	2節	06 社会の変化に対応できる生きる力を育む人づくり	0602	全国学力・学習状況調査の結果の平均正答率 対全国比	% %	小学校										教育・こども部	学校教育室	学力向上対策事業 いすみ希望塾運営事業(学習支援・居場所づくり事業)	
						0.947	0.980	-	0.950	0.972	0.939	96.6%	1.060	88.6%	0.0%				
						中学校										教育・こども部	学校教育室		
						0.970	0.914	-	0.922	0.964	0.879	91.2%	1.010	87.0%	0.0%				
1章	2節	06 社会の変化に対応できる生きる力を育む人づくり	0603	年度末学校図書館調査における市の児童生徒一人あたりの年間貸出冊数	冊数	小学校										教育・こども部	学校教育室	小中学校図書館教育推進事業	
						70.1	65.7	54.9	62.6	57.5	58.7	102.1%	71.0	23.6%	0.0%				
						中学校													
1章	2節	06 社会の変化に対応できる生きる力を育む人づくり	0604			-	-	-	-	-	-	令和7年3月完成	-	-	-	教育・こども部	学校園管理室	(仮称)横尾学園整備事業	
1章	2節	06 社会の変化に対応できる生きる力を育む人づくり	0605	全国学力・学習状況調査児童質問紙「授業の内容はよく分かりますか?」(小学校:国語・算数、中学校:国語・数学)の肯定的な回答の割合	% %	小学校										教育・こども部	学校教育室	教職員人材育成事業	
						79.1	85.6	83.4	84.8	85.2	82.9	97.3%	90.0	0.0%	34.9%				
						中学校													
						70.6	74.5	74.2	77.4	76.3	75.4	98.8%	80.0	20.7%	51.1%				

第5次和泉市総合計画（改訂版） 成果指標一覧

資料3

章	節	重点施策	番号	成果指標(KPI)	達成率 = $\frac{R5実績 - R2基準値}{R7目標 - R2基準値} \times 100$							達成率 = $\frac{R5実績 - H27基準値}{R7目標 - H27基準値} \times 100$								
					単位	参考値 (基準値) (H27年度)	参考値 (R元年度)	(基準値) R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	増減率 (前年度比)	目標値 R7年度	達成率 (計画後半) [R3~]	達成率 (計画全体) [H28~]	担当部	担当課	取組事業		
1章	2節	06 社会の変化に対応できる生きる力を育む人づくり	0606	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「市内の体力合計点」の平均値 対全国比	% %	小5・男							102.1% 1.01	96.0% 0.0%	教育・こども部	学校教育室	体力・運動能力向上事業			
						0.97	0.96	-	0.97	0.95	0.97	102.1%	1.01	96.0%	0.0%					
						小5・女														
						0.97	0.96	-	0.97	0.96	0.96	100.0%	1.01	95.0%	0.0%					
					% %	中2・男							102.1% 1.01	98.0% 66.7%	教育・こども部	学校教育室	体力・運動能力向上事業			
						0.95	0.98	-	0.98	0.97	0.99	102.1%	1.01	98.0%	66.7%					
					% %	中2・女							98.0% 1.01	95.0% 44.4%	教育・こども部	学校教育室	体力・運動能力向上事業			
						0.92	0.98	-	0.98	0.98	0.96	98.0%	1.01	95.0%	44.4%					
1章	2節	06 社会の変化に対応できる生きる力を育む人づくり	0607	学校給食がおいしいと感じている児童・生徒の割合	%	91	90	91	93.0	92.7	92.6	99.9%	92	100.0%	100.0%	教育・こども部	学校園管理室	学校給食充実事業		
1章	2節	06 社会の変化に対応できる生きる力を育む人づくり	0608	自分には、よいところがあると思っている子どもの割合(全国学力・学習状況調査児童・生徒質問紙調査の肯定的回答に基づく)	/	-	-	-	-	-	-	令和9年3月完 成	-	-	-	教育・こども部	学校園管理室	(仮称)富秋学園整備事業		
1章	2節	07 豊かな心を育む教育の推進	0701		%	小学校							100.7% 80.0	45.8% 55.6%	教育・こども部	学校教育室	豊かな心の教育推進事業			
						72.8	77.9	74.1	70.3	76.3	76.8	100.7%	80.0	45.8%	55.6%					
					%	中学校							97.1% 70.0	100.0% 100.0%	教育・こども部	学校教育室	豊かな心の教育推進事業			
1章	2節	07 豊かな心を育む教育の推進	0702	小学校におけるいじめの解消率	%	78	51	65	62	65	66	101.5%	95	3.3%	0.0%	教育・こども部	学校教育室	スクールカウンセラー派遣事業		
1章	2節	07 豊かな心を育む教育の推進	0703		%	小学校							87.8% 5.2	0.0% 0.0%	教育・こども部	学校教育室	不登校対策・相談支援事業			
						7.0	6.9	12.7	17.4	22.1	19.4	87.8%	5.2	0.0%	0.0%					
						34.5	37.4	44.9	54.8	60.5	66.5	109.9%	30.5	0.0%	0.0%					
1章	2節	07 豊かな心を育む教育の推進	0704	子ども一人当たりの市立図書館児童図書貸出冊数	冊	17	17	12	15	15	14	93.3%	20	25.0%	0.0%	生涯学習部	生涯学習推進室	子どもの読書活動推進事業		
1章	2節	08 国際社会の中で活躍する人材の育成	0801	市内全中学校3年生の英検3級程度以上の英語力を有すると思われる生徒の割合	%	42.2	47.4	41.1	44.8	46.7	46.7	104.2%	55.0	0.0%	0.0%	教育・こども部	学校教育室	英語能力検定推進事業		
1章	2節	08 国際社会の中で活躍する人材の育成	0802	交換学生派遣事業参加者の国際交流事業等参加率	%	19	0	13	0	18	皆増	60	30.0%	30.0%	生涯学習部	生涯学習推進室	交換学生派遣事業			
1章	2節	08 国際社会の中で活躍する人材の育成	0803	「日本と世界の子どもの作品展」応募作品数(市内)	点	35	48	79	41	59	60	101.7%	60	100.0%	100.0%	生涯学習部	生涯学習推進室	日本と世界の子どもの作品展		
1章	2節	08 国際社会の中で活躍する人材の育成	0804	世界の文化講座(文化バズツアーを含む)における年間受講者数	人	/	50	39	117	63	50	79.4%	100	18.0%	18.0%	生涯学習部	生涯学習推進室	国際交流事業		

第5次和泉市総合計画（改訂版） 成果指標一覧

資料3

章	節	重点施策	番号	成果指標(KPI)	$\frac{R5実績 - R2基準値}{(計画後半) - R2基準値} \times 100$							$\frac{R5実績 - H27基準値}{(計画全体) - H27基準値} \times 100$						
					目標値 R7年度	達成率 (計画後半) [R3～]	達成率 (計画全体) [H28～]	担当部	担当課	取組事業								
1章	3節	一人ひとりが輝くための生きかいづくり支援	-	和泉市人材データバンクへの登録	人 39	68	68	R3年度 45	R4年度 48	R5年度 55	増減率 (前年度比) 114.6%	80	0.0%	39.0%	生涯学習部	生涯学習推進室		
1章	3節	一人ひとりが輝くための生きかいづくり支援	-	生涯学習の機会に親しめる環境が整っていると思う市民の割合	% 33.5	33.1	36.0	R3年度 37.5	R4年度 36.2	R5年度 33.6	増減率 (前年度比) 92.8%	40.0	0.0%	1.5%	市民アンケート	市民アンケート		
1章	3節	一人ひとりが輝くための生きかいづくり支援	-	和泉市の歴史文化に誇りをもっている市民の割合	% 50.9	44.0	48.5	R3年度 53.9	R4年度 51.1	R5年度 51.3	増減率 (前年度比) 100.4%	50.0	100.0%	100.0%	市民アンケート	市民アンケート		
1章	3節	09 知識・経験を生かして地域に貢献する人材の育成	0901	各種生涯学習講座等の年間参加者数 (和泉市コミュニティセンター、和泉シティプラザ、和泉市生涯学習サポート館、和泉市立青少年の家)	人 41,485	42,355	16,408	R3年度 19,630	R4年度 33,708	R5年度 35,026	増減率 (前年度比) 103.9%	46,000	62.9%	0.0%	生涯学習部	生涯学習推進室	生涯学習活動促進事業	
1章	3節	09 知識・経験を生かして地域に貢献する人材の育成	0902	日本語サロンの在住外国人の受講者参加人数(延べ数)	人 /	932	275	R3年度 487	R4年度 1,303	R5年度 1,256	増減率 (前年度比) 96.4%	1,200	100.0%	100.0%	生涯学習部	生涯学習推進室	識字施策推進事業	
1章	3節	09 知識・経験を生かして地域に貢献する人材の育成	0903	いずみ市民大学における年間受講者数	人 /	598	270	R3年度 643	R4年度 641	R5年度 566	増減率 (前年度比) 88.3%	675	73.1%	73.1%	生涯学習部	生涯学習推進室	いずみ市民大学事業	
1章	3節	09 知識・経験を生かして地域に貢献する人材の育成	0904	成人教室の年間修了者数	人 51	37	37	R3年度 33	R4年度 45	R5年度 42	増減率 (前年度比) 93.3%	61	20.8%	0.0%	生涯学習部	生涯学習推進室	成人教室事業	
1章	3節	09 知識・経験を生かして地域に貢献する人材の育成	0905	図書館年間入館者数	人 1,005,583	877,969	534,762	R3年度 594,472	R4年度 640,069	R5年度 659,398	増減率 (前年度比) 103.0%	869,000	37.3%	37.3%	生涯学習部	生涯学習推進室	図書館管理運営事業	
1章	3節	10豊かな創造性と郷土愛を育む文化・芸術の振興	1001	市民文化祭に参加している市民の延べ人数	人 9,550	8,765	0	R3年度 7,345	R4年度 9,924	R5年度 12,375	増減率 (前年度比) 124.7%	10,500	100.0%	100.0%	生涯学習部	生涯学習推進室	市民文化祭事業	
1章	3節	10豊かな創造性と郷土愛を育む文化・芸術の振興	1002	いすみの国歴史館、信太の森ふるさと館への年間来訪者数	人 16,419	15,241	2,775	R3年度 5,283	R4年度 11,930	R5年度 11,320	増減率 (前年度比) 94.9%	19,000	52.7%	0.0%	生涯学習部	文化遺産活用課	いすみの国歴史館活性化事業 信太の森ふるさと館活性化事業	
1章	3節	10豊かな創造性と郷土愛を育む文化・芸術の振興	1003	久保惣記念美術館の年間来館者数	人 23,161	34,676	7,070	R3年度 11,024	R4年度 19,646	R5年度 14,695	増減率 (前年度比) 74.8%	35,000	27.3%	0.0%	生涯学習部	久保惣記念美術館	研究発表展事業 文化芸術普及・促進事業 広報活動事業	

第5次和泉市総合計画（改訂版） 成果指標一覧

資料3

章	節	重点施策	番号	成果指標(KPI)	R5実績 - R2基準値 (計画後半) × 100							R7実績 - H27基準値 (計画全体) × 100						
					目標値 R7年度	達成率 (計画後半) [R3～]	達成率 (計画全体) [H28～]	担当部	担当課	取組事業	目標値 R7年度	達成率 (計画後半) [R3～]	達成率 (計画全体) [H28～]	担当部	担当課	取組事業		
1章	4節	健康寿命の延長をめざした健康づくりの推進	-	国民健康保険にかかる医療費の総額に占める生活習慣病にかかる医療費の割合	%	34.4	34.3	33.8	32.4	31.4	30.6	97.5%	29.0	66.7%	70.4%	市民生活部	保険年金室	
1章	4節	健康寿命の延長をめざした健康づくりの推進	-	要介護認定を受けていない後期高齢者の割合	%	70.6	67.7	67.1	66.9	68.1	67.8	99.6%	70.0	24.1%	24.1%	福祉部	高齢介護室	
1章	4節	健康寿命の延長をめざした健康づくりの推進	-	健康を保持するための環境が整っていると思う市民の割合	%	-	62.4	64.6	69.1	63.7	67.6	106.1%	65.0	100.0%	100.0%	市民アンケート	市民アンケート	
1章	4節	11.定期的な健康チェックの推進	1101	がん検診受診率(胃がん、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がん)	%	20.0	23.2	20.9	22.1	22.1	22.1	100.0%	40.0	6.3%	10.5%	子育て健康部	健康づくり推進室	がん検診受診勧奨事業
1章	4節	11.定期的な健康チェックの推進	1102	前年度のメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)該当者・予備群のうち、当該年度において対象外となった人の割合	%		33.5	27.0	27.7	27.4	27.5	100.4%	35.0	6.3%	6.3%	市民生活部	保険年金室	特定健康診査受診勧奨事業 特定保健指導利用促進事業
1章	4節	11.定期的な健康チェックの推進	1103	「ヘルスアップサポートーいづみ」の年間地域活動回数	人	1,047	2,150	1,244	1,070	1,254	1,423	113.5%	3,100	9.6%	18.3%	子育て健康部	健康づくり推進室	ヘルスアップサポートーいづみ養成・活動支援事業
1章	4節	12.スポーツを通した心身の健康増進	1201	スポーツイベント等の年間参加者数	人	6,308	12,524	182	140	1,882	2,796	148.6%	14,000	18.9%	0.0%	生涯学習部	生涯学習推進室	スポーツイベント推進事業
1章	4節	12.スポーツを通した心身の健康増進	1202	スポーツ施設の年間利用者数	人	540,296	520,182	280,893	288,878	462,921	458,123	99.0%	578,000	59.7%	0.0%	生涯学習部	生涯学習推進室	体育施設利用促進事業
1章	4節	12.スポーツを通した心身の健康増進	1203	体育協会の加盟者数	人	10,862	9,818	8,423	8,260	8,260	6,891	83.4%	11,000	0.0%	0.0%	生涯学習部	生涯学習推進室	体育協会運営費補助事業
1章	4節	13.元気に生涯活躍できる環境づくりの推進	1301	住民自主グループによる介護予防体操における年間参加者実人数	人	253	1,703	1,783	1,797	2,018	2,076	102.9%	2,400	47.5%	84.9%	福祉部	高齢介護室	地域介護予防活動支援事業
1章	4節	13.元気に生涯活躍できる環境づくりの推進	1302	認知症予防教室の延べ参加者数(令和3年度～令和7年度)	人	84	435	513	326	626	978	156.2%	2,100	29.3%	44.3%	福祉部	高齢介護室	認知症予防教室開催事業
1章	4節	13.元気に生涯活躍できる環境づくりの推進	1303	老人クラブの登録者数	人	14,536	13,097	12,660	12,034	11,507	10,953	95.2%	13,100	0.0%	0.0%	福祉部	高齢介護室	老人クラブ加入促進事業
1章	4節	13.元気に生涯活躍できる環境づくりの推進	1304	高齢者おでかけ支援事業の年間利用率	%		-	40.33	47.47	54.92	58.80	107.1%	50.0	100.0%	100.0%	福祉部	高齢介護室	高齢者おでかけ支援事業

第5次和泉市総合計画（改訂版） 成果指標一覧

資料3

章	節	重点施策	番号	成果指標(KPI)	$\frac{R5実績 - R2基準値}{R7目標 - R2基準値} \times 100$							$\frac{R5実績 - H27基準値}{R7目標 - H27基準値} \times 100$						
					単位	参考値 (基準値) (H27年度)	参考値 (R元年度)	(基準値) R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	増減率 (前年度比)	目標値 R7年度	達成率 (計画後半) [R3~]	達成率 (計画全体) [H28~]	担当部	担当課	取組事業
1章	5節	外出機会を創出するうるおいのある都市基盤の整備	-	良好なまちなみや快適な住環境づくりが進んでいると思う市民の割合	人	45.4	51.0	55.9	58.0	56.4	56.3	99.8%	55.0	100.0%	100.0%	市民アンケート	市民アンケート	
1章	5節	外出機会を創出するうるおいのある都市基盤の整備	-	公園等の緑に接する環境が整っていると思う市民の割合	%	51.5	57.7	60.9	62.9	59.9	58.6	97.8%	65.0	0.0%	52.6%	市民アンケート	市民アンケート	
1章	5節	外出機会を創出するうるおいのある都市基盤の整備	-	安全に利用できる道路や交通手段が整備されていると思う市民の割合	%	35.8	33.7	41.0	42.6	37.5	40.7	108.5%	40.0	0.0%	100.0%	市民アンケート	市民アンケート	
1章	5節	14 緑のある憩いの場の創出	1401	都市公園の開設面積	ha	144.5	149.6	150.9	151.6	153.0	156.9	102.5%	155.2	100.0%	100.0%	都市デザイン部	都市整備室	都市公園整備事業
1章	5節	14 緑のある憩いの場の創出	1402	貴重動植物の数	種類	6	6	6	6	6	5	83.3%	6	0.0%	0.0%	環境産業部	環境政策室	信太山丘陵市有地貴重動植物モニタリング事業
1章	5節	14 緑のある憩いの場の創出	1403	市民などによる花壇管理面積	m ²	-	-	59.7	59.7	187.9	249.2	132.6%	120	100.0%	100.0%	都市デザイン部	都市整備室	いづみみどりの共生事業
1章	5節	14 緑のある憩いの場の創出	1404	信太山丘陵里山自然公園の開設面積	ha	-	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	皆増	2.2	100.0%	100.0%	都市デザイン部	都市整備室	信太山丘陵里山自然公園整備事業
1章	5節	15 住み続けたくなる快適な都市環境の整備	1501	特定経路のバリアフリー化整備率	%	40.0	65.8	68.3	68.3	68.3	68.3	100.0%	85.0	0.0%	62.9%	都市デザイン部	都市整備室	道路改良事業
1章	5節	15 住み続けたくなる快適な都市環境の整備	1502	市内におけることもの事故死傷者数	人	-	45	30	46	52	52	100.0%	27	0.0%	0.0%	都市デザイン部	土木維持管理室	交通安全施設整備事業
1章	5節	15 住み続けたくなる快適な都市環境の整備	1503	市内における歩行者及び自転車による交通事故発生件数	件	263	209	224	239	229	255	111.4%	180	0.0%	9.6%	都市デザイン部	都市政策室	交通安全啓発実施事業
1章	5節	15 住み続けたくなる快適な都市環境の整備	1504	空家解消延べ件数	件	-	9	33	55	72	92	127.8%	60	100.0%	100.0%	都市デザイン部	建築住宅室	老朽危険空家除却推進事業 空家相談会事業
1章	5節	16 外出を容易にする交通機能の充実	1601	コミュニティバス等年間利用者数	人	124,323	112,178	79,997	84,577	99,585	106,341	106.8%	118,100	69.1%	69.1%	都市デザイン部	都市政策室	コミュニティバス等運行事業
1章	6節	環境に配慮した快適なライフスタイルの確立	-	環境にやさしい暮らしを営むことができていると思う市民の割合	%	43.9	57.8	60.2	60.9	57.1	57.1	100.0%	65.0	0.0%	62.6%	市民アンケート	市民アンケート	
1章	6節	環境に配慮した快適なライフスタイルの確立	-	ごみのリサイクルが進み、衛生的なまちづくりが行われていると思う市民の割合	%	57.2	64.1	62.3	64.7	60.6	60.0	99.0%	70.0	0.0%	21.9%	市民アンケート	市民アンケート	
1章	6節	環境に配慮した快適なライフスタイルの確立	-	下水道や浄化槽の整備により、衛生的で快適な暮らしを営むことができていると思う市民の割合	%	67.6	59.6	64.0	63.5	63.5	65.8	103.6%	65.0	100.0%	100.0%	市民アンケート	市民アンケート	
1章	6節	17 環境負荷の少ない社会システムの構築	1701	太陽光発電設備の導入により削減された二酸化炭素(CO ₂)量	t·CO ₂	16,806	85,004	101,191	118,996	134,223		0.0%	190,000	0.0%	0.0%	環境産業部	環境政策室	太陽光発電設備の導入に関する啓発事業
1章	6節	17 環境負荷の少ない社会システムの構築	1702	水洗化率	%	89.7	90.6	90.6	90.6	90.7	90.7	100.0%	90.9	33.3%	83.3%	上下水道部	お客さまサービス課	水洗化啓発事業
1章	6節	18 ごみの減量化と再資源化の推進	1801	市民1人当たりの年間ごみ排出量	kg	292.0	282.4	279.6	278.1	272.9	262.6	96.2%	260.7	89.9%	93.9%	環境産業部	環境政策室	ごみ減量啓発事業

第5次和泉市総合計画（改訂版） 成果指標一覧

資料3

章	節	重点施策	番号	成果指標(KPI)	$\frac{R5実績 - R2基準値}{R7目標 - R2基準値} \times 100$							$\frac{R5実績 - H27基準値}{R7目標 - H27基準値} \times 100$						
					達成率 = (計画後半)	R5実績 - R2基準値	R7目標 - R2基準値	達成率 = (計画全体)	R5実績 - H27基準値	R7目標 - H27基準値	目標値 R7年度	達成率 (計画後半) [R3～]	達成率 (計画全体) [H28～]	担当部	担当課	取組事業		
2章	1節	活力ある地域産業の実現と地域雇用の創出	-	「新たに事業化された商品・技術の延べ件数」及び「研究開発に関する国等の補助金延べ採択件数」の合計件数（令和3年度～令和7年度）	件	-	-	1	0	0	0	-	10	0.0%	0.0%	環境産業部	産業振興室	
2章	1節	活力ある地域産業の実現と地域雇用の創出	-	商店街組合への延べ新規加入件数（令和3年度～令和7年度）	件	-	-	3	4	4	5	125.0%	20	11.8%	11.8%	環境産業部	産業振興室	
2章	1節	活力ある地域産業の実現と地域雇用の創出	-	次世代人材投資事業給付金の年間受給者数	人	-	4	4	4	2	2	100.0%	5	0.0%	0.0%	環境産業部	産業振興室	
2章	1節	活力ある地域産業の実現と地域雇用の創出	-	和泉市就職情報フェア、和泉市無料職業紹介における就職者数（令和3年度～令和7年度）	人	-	-	89	132	185	119	64.3%	520	7.0%	7.0%	市民生活部	くらしサポート課	
2章	1節	活力ある地域産業の実現と地域雇用の創出	-	市内の商工業に活力があると感じる市民の割合	%	19.3	25.2	23.2	27.0	25.1	29.4	117.1%	30.0	91.2%	94.4%	市民アンケート	市民アンケート	
2章	1節	活力ある地域産業の実現と地域雇用の創出	-	市内の農林業に活力があると感じる市民の割合	%	16.8	20.3	22.3	23.2	20.6	21.0	101.9%	25.0	0.0%	51.2%	市民アンケート	市民アンケート	
2章	1節	19 ものづくり産業の振興	1901	ものづくり技術・商品開発事業補助金を活用した大学等との連携研究の延べ事業件数（令和3年度～令和7年度）	件	-	-	5	11	17	21	123.5%	25	80.0%	80.0%	環境産業部	産業振興室	ものづくり技術・商品開発支援事業
2章	1節	19 ものづくり産業の振興	1902	和泉市産業振興プラザにおけるセミナー及び事業者交流会の年間参加人數	人	-	156	0	204	210	56	26.7%	200	28.0%	28.0%	環境産業部	産業振興室	販促強化支援事業、中小企業総合力アップ支援事業
2章	1節	20 商店街活性化と産業集積による地域の懸わいの創出	2001	創業セミナーの年間受講者数	人	-	97	0	95	128	141	110.2%	130	100.0%	100.0%	環境産業部	産業振興室	創業支援事業
2章	1節	20 商店街活性化と産業集積による地域の懸わいの創出	2002	商店街内への新規出店者に対する補助金の年間交付件数	件	-	4	3	4	4	1	25.0%	5	0.0%	0.0%	環境産業部	産業振興室	創業支援事業
2章	1節	20 商店街活性化と産業集積による地域の懸わいの創出	2003	商店街加入店舗数	件	190	341	320	326	306	309	101.0%	341	0.0%	78.8%	環境産業部	産業振興室	商店街活性化事業
2章	1節	20 商店街活性化と産業集積による地域の懸わいの創出	2004	テクノステージ和泉における企業の立地割合	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0%	100.0	100.0%	100.0%	環境産業部	産業振興室	産業集積促進事業
2章	1節	20 商店街活性化と産業集積による地域の懸わいの創出	2005	トリヴェール和泉西部地区における企業の立地割合	%	95.1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0%	100.0	100.0%	100.0%	環境産業部	産業振興室	産業集積促進事業
2章	1節	21 産業として成立する農林業の確立	2101	エコ農産物の申請栽培面積	a	-	4,565	4,768	4,898	4,752	4,960	104.4%	5,200	44.4%	44.4%	環境産業部	産業振興室	地産地消推進事業
2章	1節	21 産業として成立する農林業の確立	2102	農業関係団体が実施する各種研修会等の受講者数	人	-	115	0	27	15	154	1,026.7%	120	100.0%	100.0%	環境産業部	産業振興室	6次産業化促進事業
2章	1節	21 産業として成立する農林業の確立	2103	農業体験交流施設の年間利用者数	人	38,262	31,147	11,609	21,779	34,751	35,272	101.5%	43,000	75.4%	0.0%	環境産業部	産業振興室	都市農村交流事業
2章	1節	21 産業として成立する農林業の確立	2104	いずもくの年間搬出量	m ³	-	0	356	941	618	43	7.0%	300	100.0%	100.0%	環境産業部	産業振興室	市内産木材ブランド化推進事業
2章	1節	22 安定した雇用の創出と次代の担い手の育成	2201	中小企業振興対策事業補助金(人材育成支援事業)の年間交付件数	件	-	9	5	6	3	2	66.7%	20	0.0%	0.0%	環境産業部	産業振興室	中小企業振興対策事業
2章	1節	22 安定した雇用の創出と次代の担い手の育成	2202	認定農業者数	人	77	76	76	79	75	76	101.3%	80	0.0%	0.0%	環境産業部	産業振興室	農業担い手育成事業
2章	1節	22 安定した雇用の創出と次代の担い手の育成	2203	和泉市就職情報フェアの年間面接者数	人	-	45	0	4	48	73	152.1%	50	100.0%	100.0%	市民生活部	くらしサポート課	和泉市就職情報フェア事業
2章	1節	22 安定した雇用の創出と次代の担い手の育成	2204	和泉市無料職業紹介センターにおける年間紹介者数	人	-	220	322	478	410	377	92.0%	220	100.0%	100.0%	市民生活部	くらしサポート課	和泉市無料職業紹介センター事業
2章	1節	22 安定した雇用の創出と次代の担い手の育成	2205	奨学金返還支援制度を活用した市内企業への就職者数	人	-	8	14	13	17	13	76.5%	25	0.0%	0.0%	市民生活部	くらしサポート課	和泉市奨学金返還支援事業

第5次和泉市総合計画（改訂版） 成果指標一覧

資料3

章	節	重点施策	番号	成果指標(KPI)	R5実績 - R2基準値 (計画後半) × 100							R5実績 - H27基準値 (計画全体) × 100						
					目標値 R7年度	達成率 (計画後半) [R3～]	達成率 (計画全体) [H28～]	担当部	担当課	取組事業	目標値 R7年度	達成率 (計画後半) [R3～]	達成率 (計画全体) [H28～]	担当部	担当課	取組事業		
2章	2節	新旧の魅力が融合する観光の振興	-	市内主要15施設への来訪者数	人 1,201,846	1,281,083	924,565	1,015,089	1,268,635	1,240,041	97.7%	1,595,000	47.1%	9.7%	環境産業部	産業振興室		
2章	2節	23 地域資源を活用した観光産業の振興	2301	いずみの国観光おもてなし処の年間来館者数	人 14,451	14,672	11,799	12,134	16,610	22,522	135.6%	21,000	100.0%	100.0%	環境産業部	産業振興室	おもてなし処来館促進事業 おもてなし処訪日旅行者来館促進事業	
2章	2節	23 地域資源を活用した観光産業の振興	2302	国史跡池上曾根史跡公園、国史跡和泉黄金塚古墳等への年間来訪者数	人 116,317	72,187	48,770	64,262	118,548	61,168	51.6%	125,000	16.3%	0.0%	生涯学習部	文化遺産活用課	史跡公園活性化事業 史跡整備事業	
2章	2節	23 地域資源を活用した観光産業の振興	2303	池上曾根史跡公園及び大阪府弥生博物館来館者数	人 -	105,384	62,281	64,674	133,807	86,820	64.9%	113,800	47.6%	47.6%	生涯学習部	文化遺産活用課	ヒストリータウン事業	
2章	2節	23 地域資源を活用した観光産業の振興	2304	地域通訳案内士及び市民地域ボランティアガイドの延べ育成数	人 -	-	0	13	33	41	124.2%	30	100.0%	100.0%	環境産業部	産業振興室	市民地域ボランティアガイド育成事業	
2章	2節	24 新たな魅力づくりとまちのブランド化の促進	2401	宿泊施設の延べ建設数(令和3年度～令和7年度)	件 -	-	1	1	2	2	100.0%	2	100.0%	100.0%	環境産業部	産業振興室	宿泊施設誘致事業	
2章	2節	24 新たな魅力づくりとまちのブランド化の促進	2402	和泉・久保惣ミュージアムタウンエリア内主要施設への来訪者数	人 -	429,200	415,471	413,007	489,182	442,108	90.4%	535,000	22.3%	22.3%	生涯学習部	久保惣記念美術館 環境産業部	和泉・久保惣ミュージアムタウン推進事業	
2章	2節	24 新たな魅力づくりとまちのブランド化の促進	2403	南部リージョンセンター道の駅における農産物等売り上げ額	千円 -	147,000	134,857	149,063	343,723	365,547	106.3%	336,000	100.0%	100.0%	環境産業部	産業振興室	道の駅利用促進事業	
3章	1節	住み慣れた地域で安心して暮らすことができる仕組みづくり	-	総合医療センターにおける救急患者の受け入れ率	% 8.5	25.7	23.8	21.4	22.5	23.0	102.2%	40.0	0.0%	46.0%	子育て健康部	健康づくり推進室		
3章	1節	住み慣れた地域で安心して暮らすことができる仕組みづくり	-	高齢者や障がい者が安心して生活できる環境が整っていると思う市民の割合	% 27.9	29.7	31.3	35.9	32.4	33.1	102.2%	35.0	48.6%	73.2%	市民アンケート	市民アンケート		
3章	1節	住み慣れた地域で安心して暮らすことができる仕組みづくり	-	市内における大阪重点犯罪件数及びオートバイ盗・自転車盗件数	件 -	575	379	385	552	602	109.1%	420	0.0%	0.0%	危機管理部	危機管理課		
3章	1節	25 感染症対策の推進と地域医療の充実	2501	総合医療センター救急患者受入日数	日 -	365	365	365	365	366	100.3%	365	100.0%	100.0%	子育て健康部	健康づくり推進室	和泉市立総合医療センター救急医療事業	
3章	1節	26 支援を必要とする人の相談支援体制の充実	2601	高齢者見守り協力事業所の登録件数	件 -	-	90	155	172	193	112.2%	200	93.6%	93.6%	福祉部	高齢介護室	高齢者見守り協力事業所ネットワーク事業	
3章	1節	26 支援を必要とする人の相談支援体制の充実	2602	サービス等利用計画のうち、セルフプラン作成割合	% -	27.9	30.0	31.0	31.7	31.6	99.7%	20.0	100.0%	100.0%	福祉部	障がい福祉課	障がい者地域自立支援協議会等運営事業	
3章	1節	26 支援を必要とする人の相談支援体制の充実	2603	就労訓練事業・就労体験の年間延べ利用者数	人 3	6	2	11	16	29	181.3%	26	100.0%	100.0%	市民生活部	くらしサポート課	生活困窮者就労訓練・体験事業	
3章	1節	27 安心して生活できる防犯体制の整備	2701	地域見守りの年間活動日数	日 242	243	243	246	247	247	100.0%	243	100.0%	100.0%	危機管理部	危機管理課	防犯ボランティア活動活性化事業	
3章	1節	27 安心して生活できる防犯体制の整備	2702	防犯教室・防犯啓発の年間活動回数	回 95	105	0	0	0	100	皆増	117	85.5%	22.7%	危機管理部	危機管理課	防犯啓発事業	

第5次和泉市総合計画（改訂版） 成果指標一覧

資料3

章	節	重点施策	番号	成果指標(KPI)	$\frac{R5実績 - R2基準値}{R7目標 - R2基準値} \times 100$							$\frac{R5実績 - H27基準値}{R7目標 - H27基準値} \times 100$						
					単位	参考値 (基準値) (H27年度)	参考値 (R元年度)	(基準値) R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	増減率 (前年度比)	目標値 R7年度	達成率 (計画後半) [R3~]	達成率 (計画全体) [H28~]	担当部	担当課	取組事業
3章	2節	災害に備える仕組みづくり	-	自主防災組織の設立数	団体	40	75	79	80	85	86	101.2%	147	10.3%	43.0%	危機管理部	危機管理課	
3章	2節	災害に備える仕組みづくり	-	地震や台風等の災害に対する備えがで きていると思う市民の割合	%	18.1	28.6	31.9	36.1	33.9	31.1	91.7%	35.0	0.0%	76.9%	市民アンケー ト	市民アンケート	
3章	2節	28 地域における防災体制の強化	2801	防災訓練の年間実施回数	回	-	26	17	19	32	36	112.5%	44	70.4%	70.4%	危機管理部	危機管理課	自主防災組織等支援事業
3章	2節	28 地域における防災体制の強化	2802	支援者が避難行動要支援者名簿を活用して活動を行っている割合	%	0.0	30.2	19.7	27.6	34.7	35.7	102.9%	35.0	100.0%	100.0%	福祉部	福祉総務課	避難行動要支援者支援事業
3章	2節	28 地域における防災体制の強化	2803	外国人市民向け防災講座の年間受講者数	人	-	-	0	0	0	0	-	30	0.0%	0.0%	危機管理部	危機管理課	外国人市民防災啓発事業
3章	2節	28 地域における防災体制の強化	2804	地域活動拠点の登録箇所数	箇所	-	-	66	69	86	94	109.3%	60	100.0%	100.0%	危機管理部	危機管理課	地域活動拠点備蓄支援事業
3章	2節	28 地域における防災体制の強化	2805	感染症対策物資(マスク)の備蓄数	枚	-	-	38,740	48,500	67,590	66,000	97.6%	67,590	94.5%	94.5%	危機管理部	危機管理課	感染症対策物資備蓄事業
3章	2節	28 地域における防災体制の強化	2806	戸別受信機の設置台数	台	-	169	169	211	220	225	102.3%	1,044	6.4%	6.4%	危機管理部	危機管理課	防災情報伝達体制整備事業
3章	2節	28 地域における防災体制の強化	2807	中小企業BCP策定支援事業補助金の年間交付件数	件	-	-	0	5	3	7	233.3%	5	100.0%	100.0%	環境産業部	産業振興室	中小企業BCP策定支援事業
3章	2節	29 消防体制の強化	2901	新消防本部庁舎完成	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	消防本部	総務課	北西部地域公共施設再編成事業	
3章	2節	29 消防体制の強化	2902	消防団員数	人	362	351	352	347	346	347	100.3%	370	0.0%	0.0%	消防本部	総務課	消防団加入促進事業
3章	2節	29 消防体制の強化	2903	火災件数(過去5年間の平均値の件数)	件	43	40	36	36	35	34	97.1%	32	50.0%	81.8%	消防本部	予防課	火災予防事業
3章	2節	29 消防体制の強化	2904	救命入門コースの年間受講者数	人	127	603	159	242	835	732	87.7%	1,000	68.1%	69.3%	消防本部	警防課	応急手当普及啓発事業
3章	2節	30 災害に強い環境づくりの推進	3001	民間建築物の耐震化率	%	83.2	85.9	86.6	87.2	87.9	88.5	100.7%	95.0	22.6%	44.9%	都市デザイン部	建築・開発指導室	既存建築物耐震化推進事業
3章	2節	30 災害に強い環境づくりの推進	3002	耐震管率(耐震管+耐震適合管)	%	38.2	41.7	42.3	43.1	44.0	44.4	100.9%	47.2	42.9%	68.9%	上下水道部	水道施設室	水道管耐震化事業
3章	2節	30 災害に強い環境づくりの推進	3003	雨水管整備面積の割合	%	48.91	49.07	49.09	49.16	49.19	49.20	100.0%	49.23	78.6%	90.6%	上下水道部	下水道整備課	雨水管整備事業
3章	2節	30 災害に強い環境づくりの推進	3004	防災協力農地指定箇所数	箇所	-	3	2	6	6	6	100.0%	21	21.1%	21.1%	環境産業部	産業振興室	防災農地設置事業

第5次和泉市総合計画（改訂版） 成果指標一覧

資料3

章	節	重点施策	番号	成果指標(KPI)	R5実績 - R2基準値 (計画後半) × 100							R7実績 - H27基準値 (計画全体) × 100						
					目標値 R7年度	達成率 (計画後半) [R3～]	達成率 (計画全体) [H28～]	担当部	担当課	取組事業	目標値 R7年度	達成率 (計画後半) [R3～]	達成率 (計画全体) [H28～]	担当部	担当課	取組事業		
4章	1節	みんなで取り組む連携・協働のまちづくり	-	町会連合会組織への加入率	%	59.4	55.4	54.0	49.3	47.4	46.0	97.0%	58.0	0.0%	0.0%	市長公室	広報・協働推進室	
4章	1節	みんなで取り組む連携・協働のまちづくり	-	町会・自治会や近隣住民と十分にコミュニケーションが取れていると思う市民の割合	%	42.3	44.0	40.2	39.4	39.9	36.5	91.5%	50.0	0.0%	0.0%	市民アンケート	市民アンケート	
4章	1節	31 コミュニティの活性化と扱い手の育成	3101	市民ラウンドテーブルにおける年間延べ参加人数	人	61	76	0	86	98	89	90.8%	160	55.6%	28.3%	市長公室	広報・協働推進室	市民ラウンドテーブル実施事業
4章	1節	31 コミュニティの活性化と扱い手の育成	3102	市民活動支援制度年間支援団体数	団体	-	37	33	33	32	38	118.8%	62	17.2%	17.2%	市長公室	広報・協働推進室	市民活動推進支援事業
4章	1節	31 コミュニティの活性化と扱い手の育成	3103	ボランティア年間需給調整数	件	180	200	42	46	108	144	133.3%	290	41.1%	0.0%	市長公室	広報・協働推進室	ボランティア活動支援事業
4章	1節	31 コミュニティの活性化と扱い手の育成	3104	空家バンクのマッチング件数	件	/	/	1	7	6	7	116.7%	5	100.0%	100.0%	都市デザイン部	建築住宅室	空家バンク事業
4章	1節	32 地域で地域課題を解決する支えあいの仕組みづくり	3201	和泉市地域福祉総合相談員(CSW)の地域連携活動数	件	208	219	95	110	168	269	160.1%	220	100.0%	100.0%	福祉部	福祉総務課	和泉市地域福祉総合相談員(CSW)配置促進事業
4章	1節	32 地域で地域課題を解決する支えあいの仕組みづくり	3202	和泉市認知症高齢者等SOSおかれりネットワーク見守り登録者数	人	652	1,085	1,185	1,464	1,563	1,674	107.1%	1,500	100.0%	100.0%	福祉部	高齢介護室	SOSおかれりネットワーク事業
4章	1節	32 地域で地域課題を解決する支えあいの仕組みづくり	3203	全国学力・学習状況調査 生徒質問紙「今住んでいる地域の行事に参加していますか」の肯定的回答の割合	% %	小学校							教育・こども部	学校教育室	いずみあいさつ運動事業			
						54.7	54.7	43.5	43.9	43.5	43.8	100.7%	60.0	1.8%	0.0%			
						35.7	39.5	34.2	32.3	31.7	32.0	100.9%	40.0	0.0%	0.0%			
4章	1節	32 地域で地域課題を解決する支えあいの仕組みづくり	3204	青少年を非行から守る月間事業に参加している市民の数	人	303	150	0	0	100	110	110.0%	300	36.7%	36.7%	生涯学習部	生涯学習推進室	青少年を非行から守る市民大会開催事業
4章	2節	多様性を認め合う人権尊重のまちづくり	-	人権が尊重されるまちづくりが進んでいると思う市民の割合	%	32.6	29.9	32.7	35.1	34.3	36.1	105.2%	35.0	100.0%	100.0%	市民アンケート	市民アンケート	
4章	2節	33 多様性を認め合う人権尊重のまちづくり	3301	手話等講座及びあいサポート研修の参加者数	人	-	187	486	811	1,227	1,690	137.7%	2,500	59.8%	59.8%	福祉部	障がい福祉課	手話等講座実施事業 あいサポート運動事業
4章	2節	33 多様性を認め合う人権尊重のまちづくり	3302	人権啓発講座等への年間参加者数	人	1,648	1,252	207	428	569	730	128.3%	1,920	30.5%	0.0%	総務部	人権・男女参画室	人権啓発講座事業
4章	2節	33 多様性を認め合う人権尊重のまちづくり	3303	「モアイズみフォーラム」「男女共同参画週間事業」の定員に対する参加率(平均)	%	106.0	79.5	-	54.0	68.3	33.1	48.5%	100.0	33.1%	33.1%	総務部	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくりフォーラム事業
4章	2節	33 多様性を認め合う人権尊重のまちづくり	3304	和泉市審議会等への女性委員の参画率	%	32.8	29.2	30.2	31.9	32.3	32.4	100.3%	40.0	22.4%	0.0%	総務部	人権・男女参画室	女性委員参画推進事業

第5次和泉市総合計画（改訂版） 成果指標一覧

資料3

章	節	重点施策	番号	成果指標(KPI)	R5実績 - R2基準値 (計画後半) × 100							R5実績 - H27基準値 (計画全体) × 100						
					目標値 R7年度	達成率 (計画後半) [R3～]	達成率 (計画全体) [H28～]	担当部	担当課	取組事業								
5章	1節	都市経営の促進	-	市政の情報を十分に得ることができると思う市民の割合	%	57.5	41.7	44.9	57.0	49.7	46.2	93.0%	45.0	100.0%	100.0%	市民アンケート	市民アンケート	
5章	1節	34 既存ストックの適正管理の促進	3401	道路橋の延べ修繕補修橋梁数(令和3年度～令和7年度)	橋	-	-	2	4	4	6	150.0%	8	66.7%	66.7%	都市デザイン部	土木維持管理室	道路橋長寿命化修繕事業
5章	1節	34 既存ストックの適正管理の促進	3402	道路の延べ舗装修繕補修区間数(令和3年度～令和7年度)	区間	-	-	2	5	7	10	142.9%	10	100.0%	100.0%	都市デザイン部	土木維持管理室	道路舗装修繕事業
5章	1節	34 既存ストックの適正管理の促進	3403	未利用地の売却率(令和3年度～令和7年度)	%	-	-	▲ 4.8	▲ 40.8	▲ 45.8	▲ 27.3	-	100.0	0.0%	0.0%	総務部	総務管財室	未利用地解消事業
5章	1節	34 既存ストックの適正管理の促進	3404	市営住宅長寿命化計画に基づく、建替え戸数(令和3年度～令和7年度)	戸	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	346 (170戸に集中) 約	-	-	都市デザイン部	建築住宅室	市営住宅改修事業
5章	1節	35 市民の信頼にこたえ、都市経営を支える行財政運営	3501	経常収支比率	%	95.3	96.8	96.2	95.8	95.9	95.5	99.6%	95.0	58.3%	0.0%	総務部	財政課	経常的経費抑制事業
5章	1節	35 市民の信頼にこたえ、都市経営を支える行財政運営	3502	市税の徴収率	%	96.44	98.20	98.00	98.66	98.69	98.79	100.1%	99.14	69.3%	87.0%	総務部	税務室 滞納債権整理回収課	納税催告事業 納付推進事業
5章	1節	35 市民の信頼にこたえ、都市経営を支える行財政運営	3503	新たに資格を取得した延べ職員数	人	0	42	58	71	93	122	131.2%	100	100.0%	100.0%	市長公室	人事課	職員資格取得推進事業
5章	1節	35 市民の信頼にこたえ、都市経営を支える行財政運営	3504	各種証明書に係る電子申請等の利用率	%	-	-	5	11	22	33	150.0%	15	100.0%	100.0%	市長公室	政策企画室	DX推進事業
5章	1節	35 市民の信頼にこたえ、都市経営を支える行財政運営	3505	個人情報の訂正・削除件数(請求に基づくもの)	件	0	0	0	0	0	0	-	0	100.0%	100.0%	総務部	総務管財室	個人情報保護事業
5章	1節	35 市民の信頼にこたえ、都市経営を支える行財政運営	3506	窓口対応の安心感及び満足度	%	84.8	89.0	90.0	97.5	97.8	98.4	100.6%	91.0	100.0%	100.0%	市民生活部	市民室	窓口サービス向上事業
5章	1節	35 市民の信頼にこたえ、都市経営を支える行財政運営	3507	いすみメール・和泉市LINE登録者数	人	-	12,193	25,521	86,150	90,608	93,388	103.1%	25,000	100.0%	100.0%	市長公室	広報・協働推進室	市政情報発信事業

令和5年度 成果指標達成状況（部別）

資料4

資料の見方

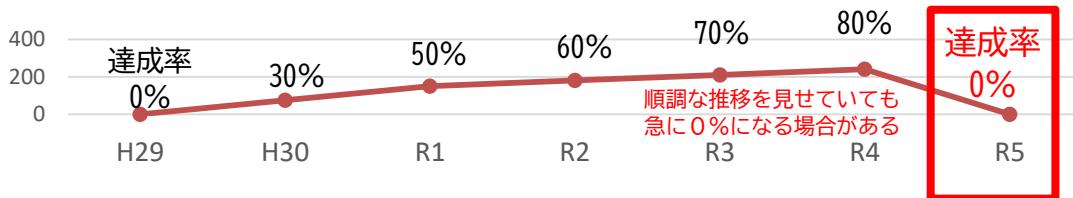
計画後期（R3～R7）の5年間で達成率100%をめざす

- 各指標の達成率は20%ずつ向上することが望ましい（R5年度であれば達成率60%以上）

次の指標は達成率0%として取り扱う

- 実績値（R5）が基準値（R2）と同値または下回っている指標
- 概ね基準値の維持を目指しているが、維持できていない指標

順調な指標でも、必ずしも右肩上がりとはならない

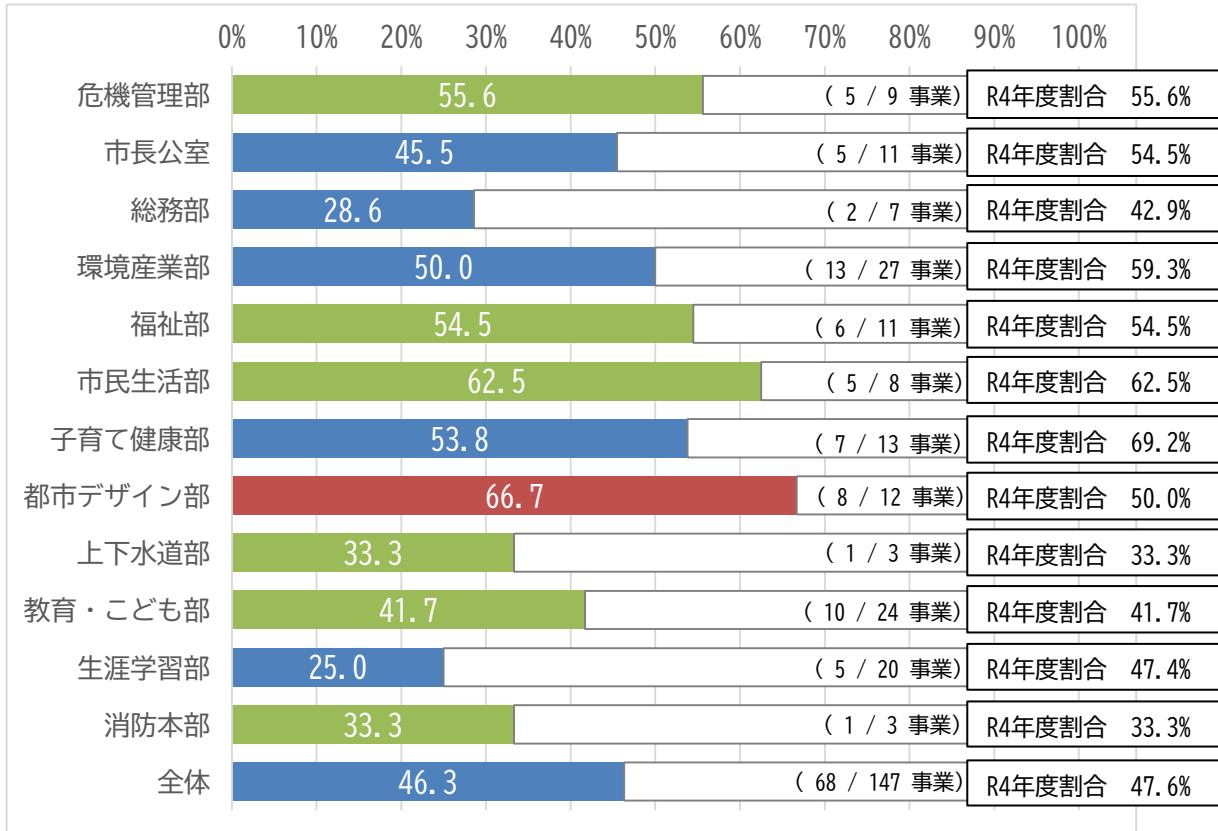


前半（H28～R2）で達成済の指標は除く

- 総合計画の改訂を行い、令和3年度から後期計画が始まっているため、達成済の指標は除く

各部の状況

順調に推移している（達成率60%以上）指標数の割合



理想としては、全事業が順調な推移をしているべきところ、全体として順調な推移をしている事業は約半数。また、昨年度との比較で、順調に推移している指標数の割合が減少している部もあり、令和7年度末には達成率100%を実現できるよう、これまで以上に各事業に取り組んでいく必要がある。

令和5年度 順調に推移している事例紹介

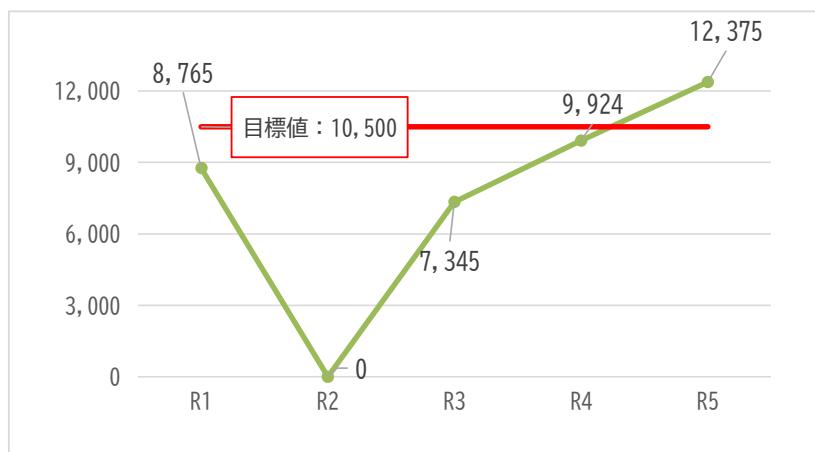
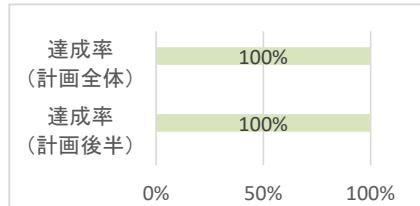
資料5

第1章

1001 市民文化祭に参加している市民の延べ人数

目的
多くの市民が文化・芸術活動に関心を持つてもらうため、参加や鑑賞ができる環境を整える。

内容
・市民文化祭期間中の作品展示
・市民による演劇、ダンス等の発表



新型コロナウィルス感染症の収束により、流行以前並みに参加者数が回復してきたことに加えて、令和5年度については、和泉シティプラザ20周年事業（ミュージックウェーブ）と同時開催による相乗効果と、市民文化祭においてスタンプラリーを開催したことにより、複数の展示部門を観覧する方が増加し、目標値を達成したものと考えられる。

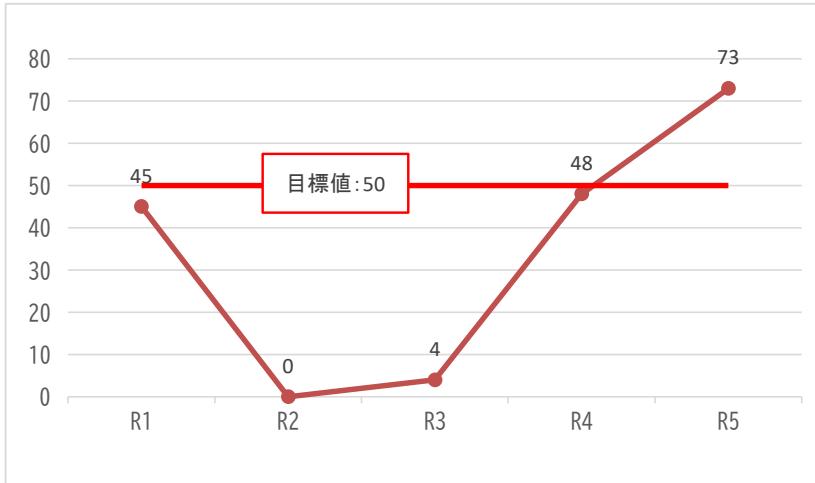
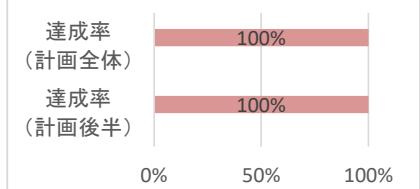
引き続き、参加者の更なる増加に向け、市民文化祭の周知や開催方法の工夫に取り組んでいく。

第2章

2203 和泉市就職情報フェアの年間面接者数

目的
求職活動・企業の人材確保を支援し、就労促進・雇用安定を図る。

内容
・市・ハローワーク・商工会議所で構成された実行委員会によりフェアを実施



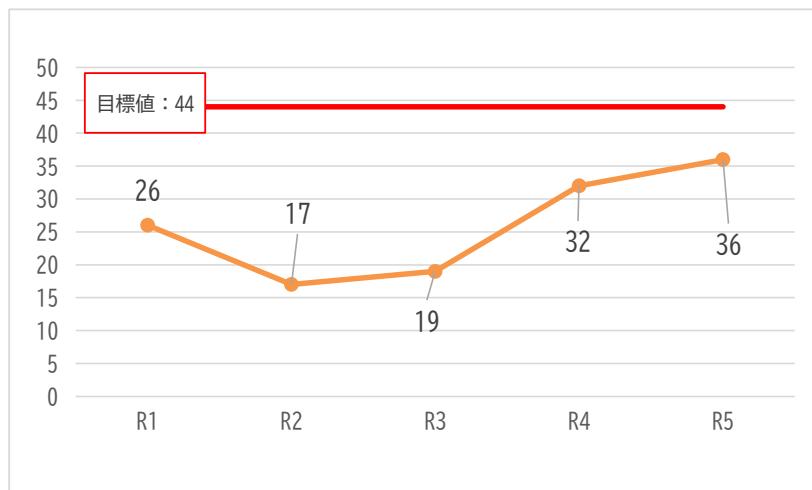
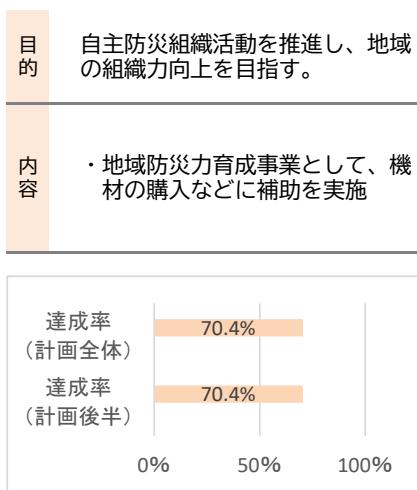
令和1年度は対面で実施したが、コロナ禍により、令和2年度は中止、令和3年度はオンライン実施で面接者数が減少した。

令和4年度から対面実施を再開し、令和5年度は新型コロナウィルス感染症の5類移行、参加企業者数の増加等により、参加者数が増加し、面接者数の増加に繋がった。

昨今の人手不足の社会情勢に対応すべく、市への相談者へのフェア案内やチラシ作成などを通して引き続き事業の周知に努め、参加者・面接者数増に努める。

第3章

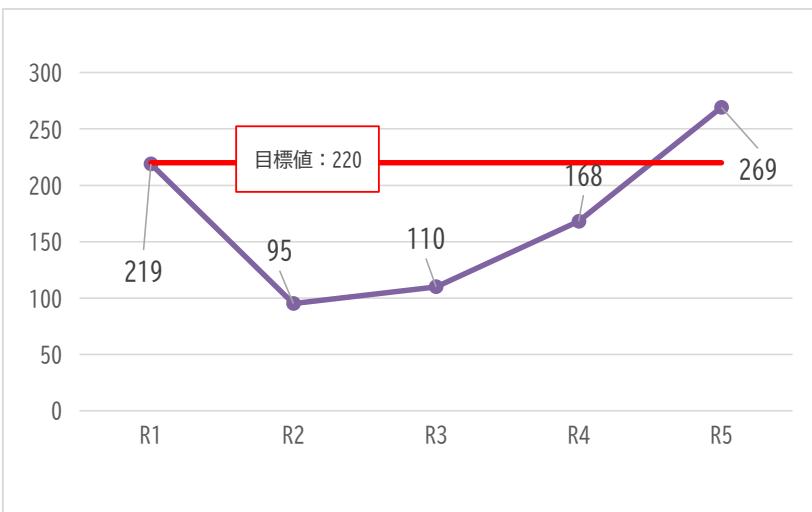
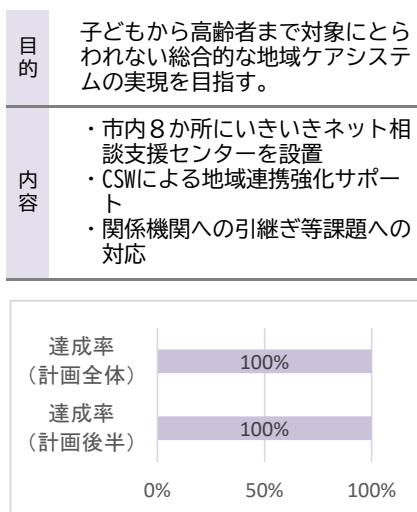
2801 防災訓練の年間実施回数



令和1年～令和3年度においては新型コロナの影響もあり実施回数が減少した。令和4年度以降は新型コロナも徐々に落ち着き、令和5年度には第5類に移行されたことにより、地域避難計画作成に伴うワークショップ等での防災啓発活動を行った結果、実施回数が増加した。
引き続き、地域避難計画作成および地域避難計画作成済み町会自治会等へのフォローアップ研修の実施ならびに自主防災組織リーダー育成研修、防災リーダー再講習等を通じて防災意識の向上を図り、実施回数の増加に努める。

第4章

3201 和泉市地域福祉総合相談員（CSW）の地域連携活動数



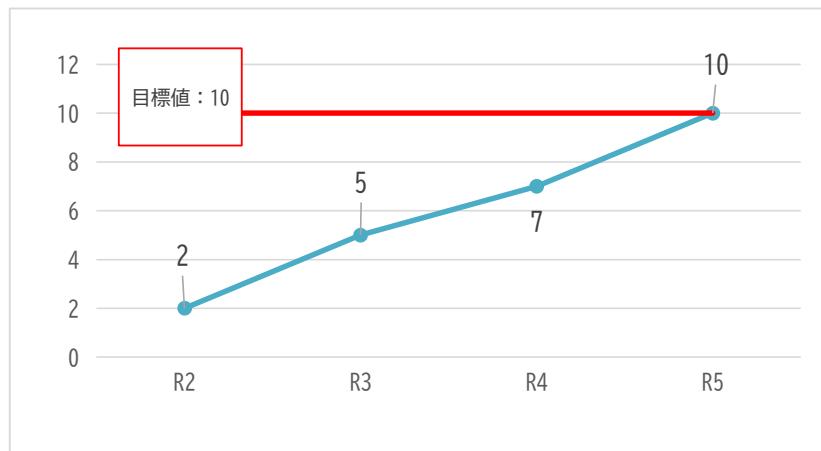
令和2～4年度は、コロナの影響もあり、相談件数も減少していたが、令和5年度については、従来どおり地域住民の課題やニーズをキャッチするため、CSWが積極的に地域に出向いたこともあり件数が増加したと考えられる。
今後についても地域の総合相談窓口としての認知度の向上のため地域に出向くとともに関係機関との連携を強化していく。

第5章

3402 道路の延べ舗装修繕補修区間数

目的 道路舗装の劣化は年々進行するため、舗装管理のトータルコストを縮減し維持管理を効率的に行う。

内容 ・計画に基づき、緊急交通路24路線の舗装の補修等に取り組む



道路舗装個別施設計画に基づき、令和5年度は3路線を実施した。令和5年度は公共施設等適正管理推進事業債を活用できることから概ね目標値を達成できた。

令和6年度には路面性状調査を行い、この結果に基づき、今後も計画の改定を行い、事業を進めていく。

■ 指標選定の基準（令和5年度）

- ・各章から1指標をピックアップ
- ・後期計画達成率、計画全体達成率ともに60%を上回っている指標
- ・現状維持を目標とする指標は除外
- ・実績値が目標値を上回っている場合については、R5年度に上回った指標
- ・コロナ禍による影響を除き、概ね実績値が右肩上がりを示している指標

令和5年度 成果指標一覧（市民アンケート）

資料6-1

$$\text{達成率} = \frac{\text{R5実績} - \text{H25基準値}}{\text{R7目標} - \text{H25基準値}} \times 100$$

(100%超の場合は100%、基準値を下回る場合は0%)

(単位：%)

章	節	重点施策	成果指標（KPI）										増減率 (前年度比)	目標値 R7	達成率	前年度 達成率	達成率増減 (前年度 比)
				基準値 (H25)	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5					
1章	1節	「結婚・出産・子育て」に夢や希望が持てる環境づくり	安心して子育てができる環境が整っていると思う市民の割合	41.8	49.4	53.5	55.2	54.7	59.6	64.2	55.9	58.5	104.7%	60.0	91.8%	77.5%	14.3%
	2節	社会に貢献できる人材輩出に向けた教育環境の充実	小・中学校における教育環境が整っていると思う市民の割合	41.1	42.5	43.5	44.0	47.5	47.1	50.7	47.9	46.6	97.3%	55.0	39.6%	48.9%	-9.4%
	3節	一人ひとりが輝くための生きがいづくり支援	生涯学習の機会に親しめる環境が整っていると思う市民の割合	33.5	31.3	33.1	32.8	33.1	36.0	37.5	36.2	33.6	92.8%	40.0	1.5%	41.5%	-40.0%
			和泉市の歴史文化に誇りをもつている市民の割合	50.9	47.3	46.3	46.3	44.0	48.5	53.9	51.1	51.3	100.4%	50.0	100.0%	100.0%	0.0%
	4節	健康寿命の延長をめざした健康づくりの推進	健康を保持するための環境が整っていると思う市民の割合	-	-	57.5	61.0	62.4	64.6	69.1	63.7	67.6	106.1%	65.0	100.0%	82.7%	17.3%
	5節	外出機会を創出するうるおいのある都市基盤の整備	良好なまちなみや快適な住環境づくりが進んでいると思う市民の割合	45.4	52.2	52.2	52.4	51.0	55.9	58.0	56.4	56.3	99.8%	55.0	100.0%	100.0%	0.0%
			公園等の緑に接する環境が整っていると思う市民の割合	51.5	53.2	57.8	58.9	57.7	60.9	62.9	59.9	58.6	97.8%	65.0	52.6%	62.2%	-9.6%
			安全に利用できる道路や交通手段が整備されていると思う市民の割合	35.8	33.7	37.7	39.3	33.7	41.0	42.6	37.5	40.7	108.5%	40.0	100.0%	40.5%	59.5%
	6節	環境に配慮した快適なライフスタイルの確立	環境にやさしい暮らしを営むことができていると思う市民の割合	43.9	66.6	58.1	59.4	57.8	60.2	60.9	57.1	57.1	100.0%	65.0	62.6%	62.6%	0.0%
			ごみのリサイクルが進み、衛生的なまちづくりが行われていると思う市民の割合	57.2	61.5	62.1	63.0	64.1	62.3	64.7	60.6	60.0	99.0%	70.0	21.9%	26.6%	-4.7%
			下水道や浄化槽の整備により、衛生的で快適な暮らしを営むことができていると思う市民の割合	67.6	60.3	60.8	62.9	59.6	64.0	63.5	63.5	65.8	103.6%	65.0	100.0%	0.0%	100.0%
2章	1節	活力ある地域産業の実現と地域雇用の創出	市内の商工業に活力があると感じる市民の割合	19.3	18.4	21.0	23.8	25.2	23.2	27.0	25.1	29.4	117.1%	30.0	94.4%	54.2%	40.2%
			市内の農林業に活力があると感じる市民の割合	16.8	18.3	16.6	19.7	20.3	22.3	23.2	20.6	21.0	101.9%	25.0	51.2%	46.3%	4.9%
3章	1節	住み慣れた地域で安心して暮らすことができる仕組みづくり	高齢者や障がい者が安心して生活できる環境が整っていると思う市民の割合	27.9	23.7	29.3	28.7	29.7	31.3	35.9	32.4	33.1	102.2%	35.0	73.2%	63.4%	9.9%
	2節	災害に備える仕組みづくり	地震や台風等の災害に対する備えができると思う市民の割合	18.1	27.2	27.0	24.5	28.6	31.9	36.1	33.9	31.1	91.7%	35.0	76.9%	93.5%	-16.6%
4章	1節	みんなで取り組む連携・協働のまちづくり	町会・自治会や近隣住民と十分にコミュニケーションが取れていると思う市民の割合	42.3	49.2	46.6	42.4	44.0	40.2	39.4	39.9	36.5	91.5%	50.0	0.0%	0.0%	0.0%
	2節	多様性を認め合う人権尊重のまちづくり	人権が尊重されるまちづくりが進んでいると思う市民の割合	32.6	32.8	31.5	30.7	29.9	32.7	35.1	34.3	36.1	105.3%	35.0	100.0%	70.8%	29.2%
5章	1節	都市経営の促進	市政の情報を十分に得ることができていると思う市民の割合	57.5	34.9	40.0	43.0	41.7	44.9	57.0	49.7	46.2	93.0%	45.0	100.0%	100.0%	0.0%

達成率について、前年度達成率比較で減少率が大きい項目（1章3節・3章2節）の成果指標を確認

1章3節：9事業あるうち、達成率60%以上の順調な推移をしている指標が4事業あり、うち100%となっている事業が3事業あるが、半数以上が順調な推移に達しておらず、2事業については0%となっており、低調な事業推移となった影響を受け、アンケート結果についても低調なものとなっていると考えられる。

3章2節：16事業あるうち、達成率60%以上の順調な推移をしている指標が7事業あり、うち100%となっている事業が3事業あるが、7事業は達成率50%以下となっており、順調な事業推移のもの、低調な事業推移のものが入り交じり、市の取組が市民にうまく伝わっていない可能性も考えられる。

令和5年度 成果指標達成状況（市民アンケート）

資料6-2

説明

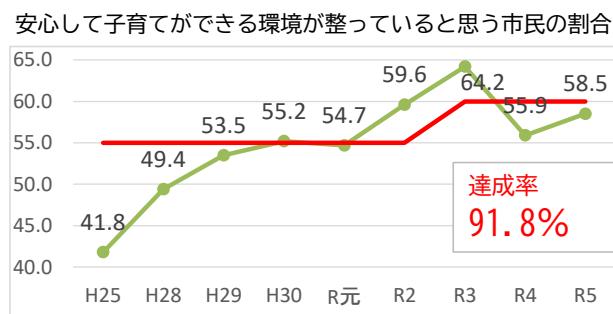
目標設定の考え方

(計画改訂時に上方修正した場合の例)

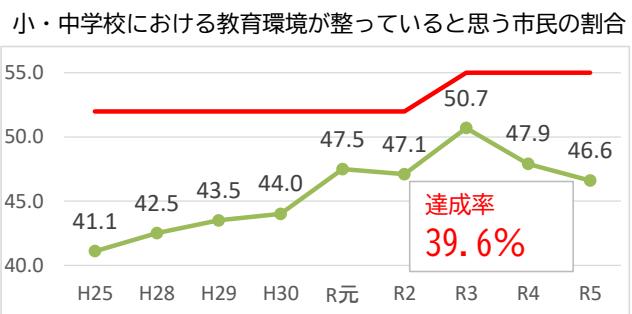


第1章 定住の促進

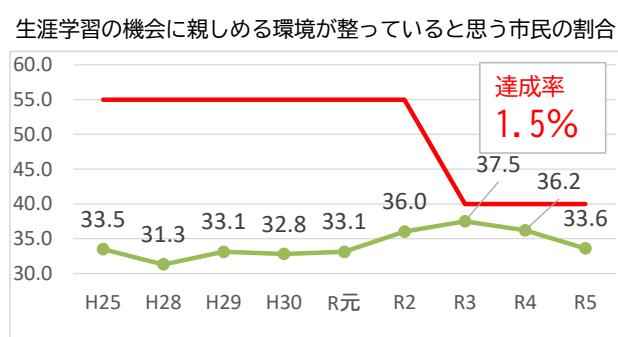
第1節 「結婚・出産・子育て」に夢や希望が持てる環境づくり



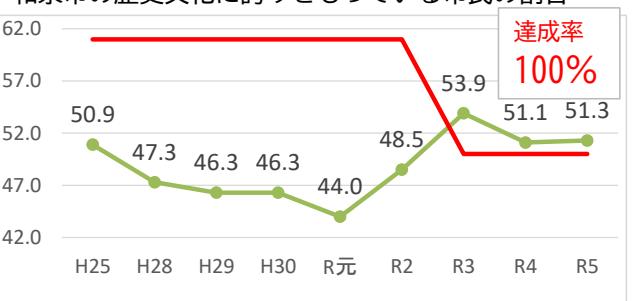
第2節 社会に貢献できる人材輩出に向けた教育環境の充実



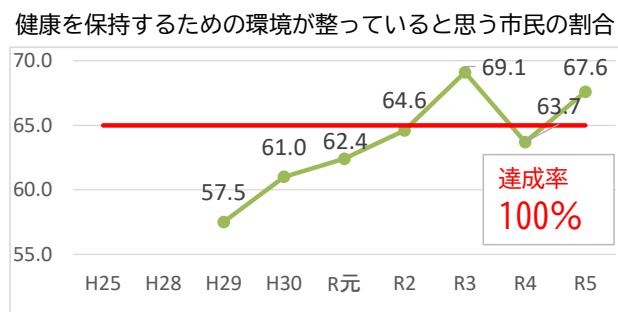
第3節 一人ひとりが輝くための生きがいづくり支援



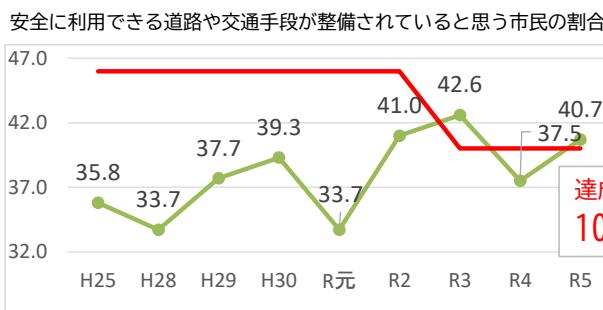
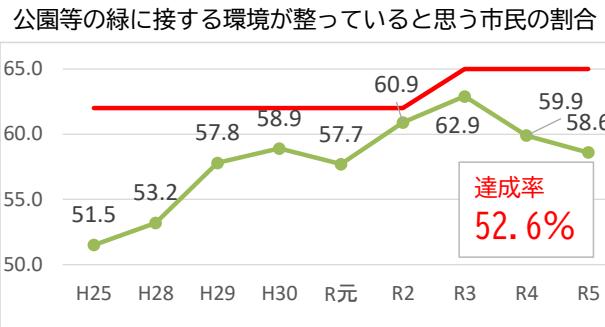
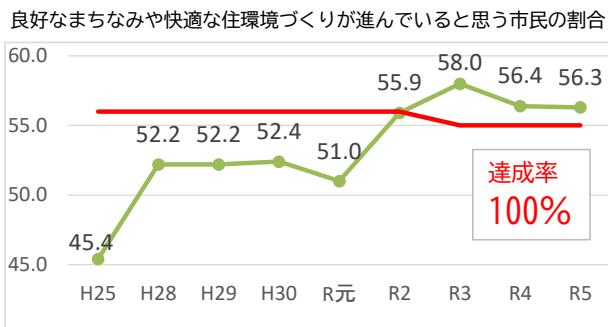
和泉市の歴史文化に誇りをもっている市民の割合



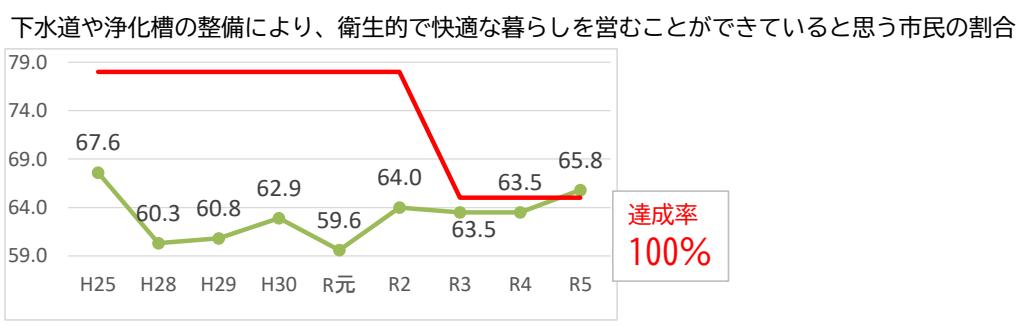
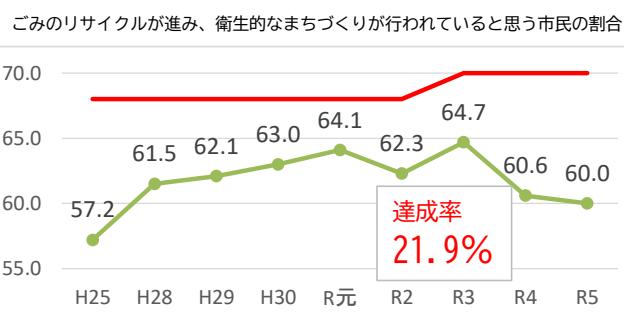
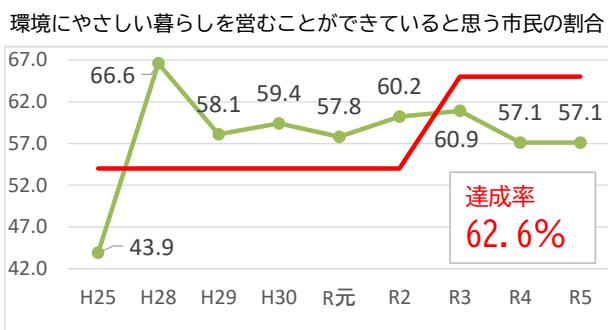
第4節 健康寿命の延長をめざした健康づくりの推進



第5節 外出機会を創出するうるおいのある都市基盤の整備



第6節 環境に配慮した快適なライフスタイルの確立



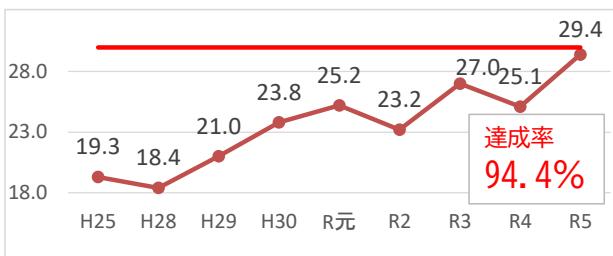
第2章

にぎわいの促進

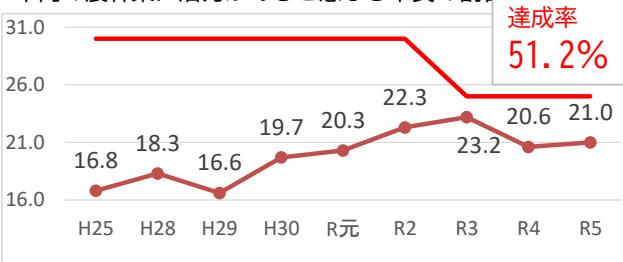
第1節

活力ある地域産業の実現と地域雇用の創出

市内の商工業に活力があると感じる市民の割合



市内の農林業に活力があると感じる市民の割合



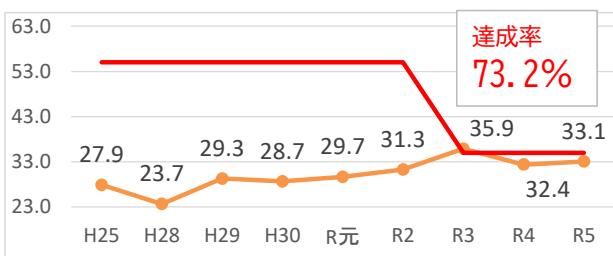
第3章

安全・安心の促進

第1節

住み慣れた地域で安心して暮らすことができる仕組みづくり

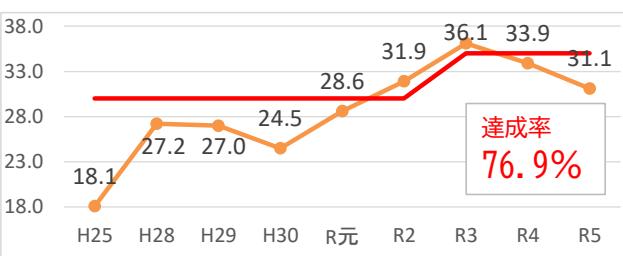
高齢者や障がい者が安心して生活できる環境が整っていると思う市民の割合



第2節

災害に備える仕組みづくり

地震や台風等の災害に対する備えができるていると思う市民の割合



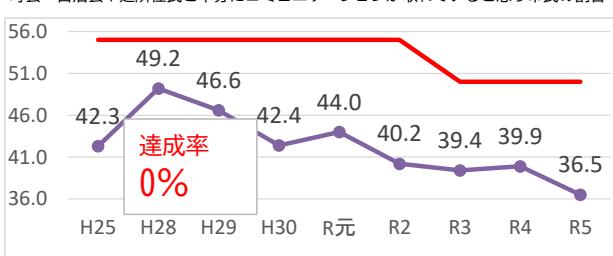
第4章

支えあい・協働の促進

第1節

みんなで取り組む連携・協働のまちづくり

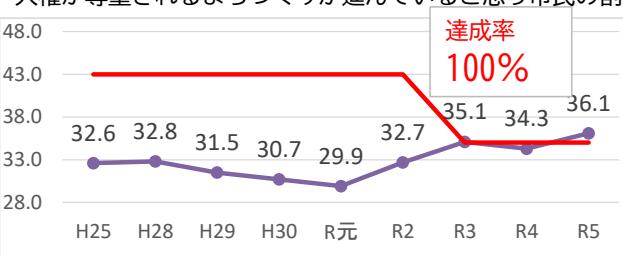
町会・自治会や近隣住民と十分にコミュニケーションが取れていると思う市民の割合



第2節

多様性を認め合う人権尊重のまちづくり

人権が尊重されるまちづくりが進んでいると思う市民の割合



第5章

都市経営の促進

第1節

都市経営の促進

市政の情報を十分に得ることができていると思う市民の割合



まとめ

資料 7

KPIの達成状況

達成率が順調に推移している(達成率60%以上)のは約半数

昨年と比較して順調な推移をしている割合は同程度

⇒計画後半になるにつれ達成率が100%に近づく必要があるため、達成に向けこれまで以上に取組を強化していく必要がある。

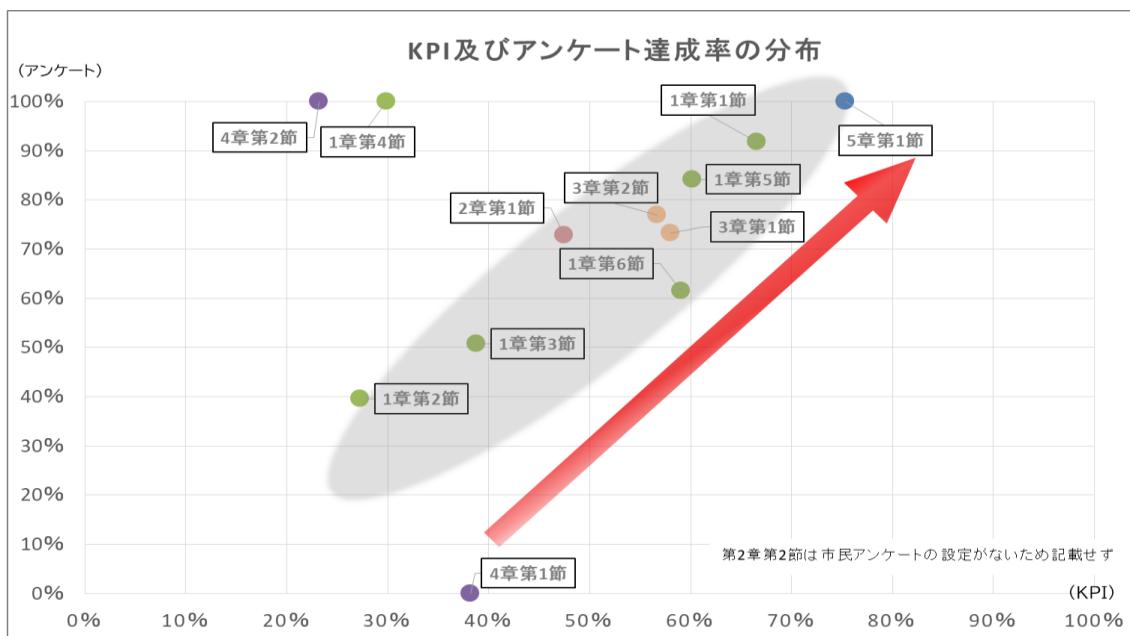
市民アンケート

達成率100%の指標数が昨年比で増加（3項目⇒7項目）

達成率が50%を超える項目も多い（14/18項目）

⇒昨年度との比較でも改善している項目が多く、市民からは一定の評価を得られているものと考えられる。

分析



○OKPI・市民アンケートの達成率には一定の正の相関関係が見られる。

○同じ章のなかでも、節によって達成率にばらつきがある。

考察

○OKPI達成度と市民の評価は関連しているものが多いため、KPI達成率の向上を目指すとともに、市の取組について市民へ周知するため広報活動も積極的に行っていくことが必要。

○達成率が共に高い項目については、よりグラフの右上に分布することを目指し、今後、和泉市の強みとして他市との差別化を図っていくよう市の魅力向上に努めていくことが必要になってくる。

○達成率が共に低い項目については、他市や民間の好事例も参考に課題を把握したうえで取組みを強化していくことが必要になってくる。

○相関関係から外れた位置に分布している場合は、市の頑張りが市民の評価に結び付いていない場合や、市の目標設定と市民の評価ポイントがズレている場合なども推察されるため、第6次総合計画の策定に向けて、時代に応じた求められている施策となっているか検証していくことも必要。